

平成29年度

# 光市まちづくり市民アンケート結果報告書

平成30年3月

光市



## - 目 次 -

### I アンケート調査の概要

1	調査目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査方法.....	1
4	調査期間.....	1
5	配付回収状況.....	1
6	調査項目.....	1

### II アンケートの結果

1	あなた（回答者）ご自身について.....	2
	(1) 性別	設問 1
	(2) 年齢	設問 2
	(3) 居住地区	設問 3
	(4) 世帯の状況	設問 4
2	協働のまちづくりについて.....	3
	(1) 現在のまちづくり活動への参加状況	設問 5
	(2) 参加している活動分野	設問 6
	(3) これからのまちづくり活動への参加意向	設問 7
	(4) 参加したい活動分野	設問 8
	(5) 市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと	設問 9
	(6) 地域の自治会やコミュニティ活動への参加状況	設問 10
3	市政への市民参加について.....	9
	(1) 市政への関心の状況	設問 11
	(2) 市民意見のまちづくりへの反映状況	設問 12
	(3) 市政に意見を言う機会や手段、方法について	設問 13
4	住みよさ・愛着感について.....	12
	(1) 光市の住みよさ	設問 14
	(2) 「自分のまち」としての愛着感	設問 15
	(3) 今後の居留意向	設問 16
	(4) 光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由	設問 17 設問 18

5	人口減少について .....	16
	(1) 今後も人口減少が続いた場合、将来に向けて気になること	設問 19
	(2) 人口減少に歯止めをかけるために必要なこと	設問 20
6	市政に対する評価と今後への期待 .....	17
	市政に対する満足度・重要度の分析について	設問 21
	●満足度・重要度・関心度の状況	
	●指数分析	
	●満足度・重要度の相関図	
	●ニーズ度の分析	
7	日常生活における意識 .....	31
		設問 22
8	光市のまちづくりについての提言 .....	33
		設問 23
◎	広報ひかり平成 29 年 9 月 10 日号で募集した 「まちづくりに対する意見・提言」 .....	39
	(募集期間：平成 29 年 9 月 10 日～10 月 19 日)	

(参考) 光市まちづくり市民アンケート 調査票
-------------------------

【 調査票 】 .....	41
---------------	----

## I アンケート調査の概要

### 1 調査目的

平成 29 年 3 月に策定した「第 2 次光市総合計画」（以下「本計画」という。）に掲げた「市民満足指標」及び「成果指標」における市民意識やまちづくりへの参加状況等を把握し、本計画に掲げた施策の検証と改善を図るための基礎資料とします。

また、本報告書では、指標の進捗状況を把握するため、本計画策定の基礎とした「光市まちづくり市民アンケート」調査（平成 28 年 6 月実施）との比較を参考データとして示しています。

### 2 調査対象

光市に住む 18 歳以上の市民から 2,000 人を抽出（平成 28 年 6 月実施調査と同様）

### 3 調査方法

郵送配付・郵送回収

### 4 調査期間

平成 29 年 10 月 5 日から平成 29 年 10 月 19 日までの 15 日間

### 5 配付回収状況

回収率は 51.9%で、策定時に比べ 12.1 ポイント増加しています。

なお、調査期間中の平成 29 年 10 月 18 日に、対象者全員にアンケートへの協力を呼びかけるお知らせハガキを送付しました。

	配付数	有効配付数 A	回収数 B	回収率 B/A
今回調査 (H29)	2,000	1,996	1,036	51.9%
策定時 (H28)	2,000	1,998	795	39.8%

※本報告書において「策定時」とは、平成 28 年 6 月に実施した「光市まちづくり市民アンケート」調査のことを言います。

### 6 調査項目

- 1 あなた（回答者）ご自身について
- 2 協働のまちづくりについて
- 3 市政への市民参加について
- 4 住みよさ・愛着感について
- 5 人口減少について
- 6 市政に対する評価と今後への期待
- 7 日常生活における意識
- 8 光市のまちづくりについての提言

※ 本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄等の数値とは一致していません。

## Ⅱ アンケートの結果

### 1 あなた（回答者）ご自身について

#### (1) 性別 設問1

男性が40.7%、女性が58.4%の回答となっています。

#### (2) 年齢 設問2

回答者のうち、60代以上が54.9%である一方、30代以下は15.0%と、高齢者の占める割合が高くなっています。

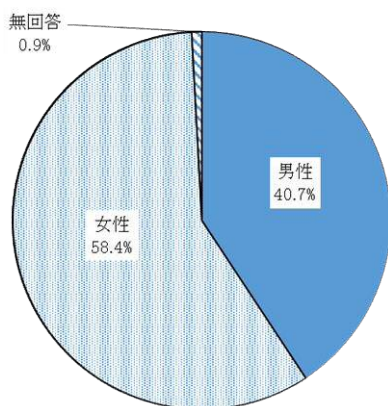
#### (3) 居住地区 設問3

市内を4つの地域に分けたときの回答者の割合は、東部地域（岩田、三輪、塩田、東荷、岩田立野地区）15.1%、西部地域（浅江、島田地区）35.3%、南部地域（室積、光井地区）33.1%、北部地域（三井、周防、上島田地区）15.2%となっています。

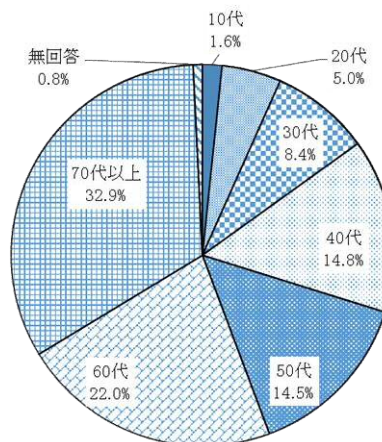
#### (4) 世帯の状況 設問4

一人暮らしや夫婦のみの世帯が44.9%となっています。また、3世代以上の同居世帯は5.5%となっています。

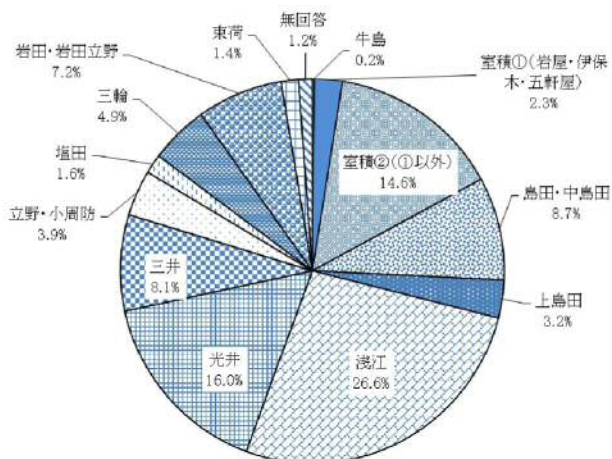
性別



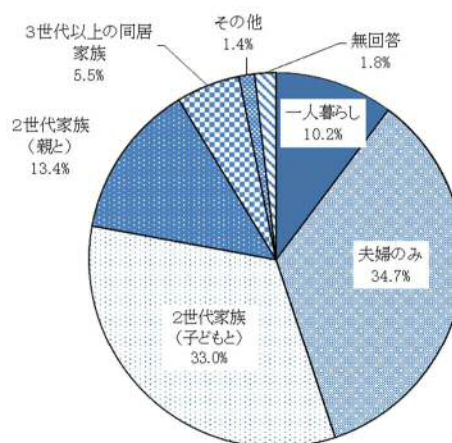
年齢



居住地区



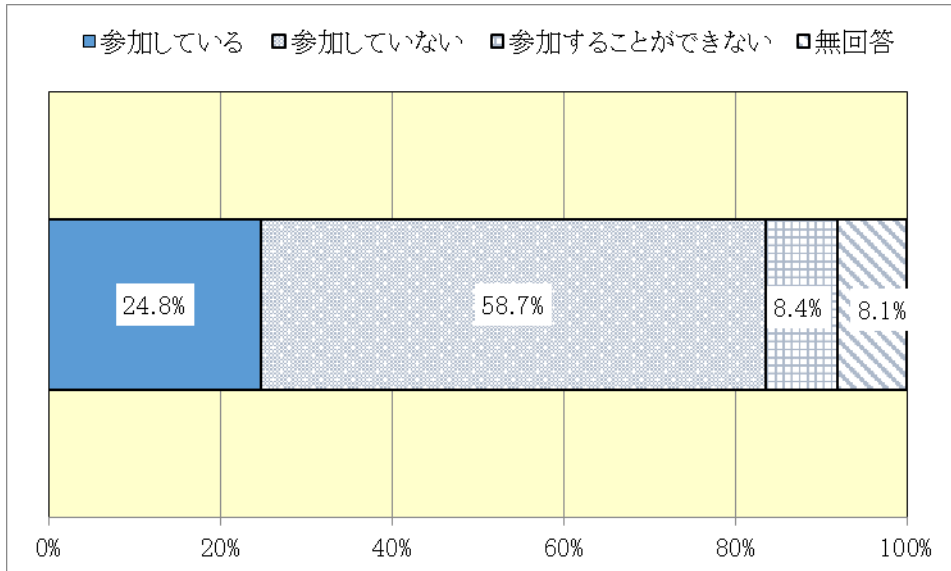
世帯の状況



## 2 協働のまちづくりについて

### (1) 現在のまちづくり活動への参加状況 設問5

現在、まちづくり活動に「参加している」と答えた人は、全体の24.8%となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
参加している	257	24.8%	28.3%	-3.5%	▼
参加していない	608	58.7%	57.9%	0.8%	△
参加することができない	87	8.4%	9.9%	-1.5%	▼
無回答	84	8.1%	3.9%	4.2%	△
合計	1,036	100.0%	100.0%		

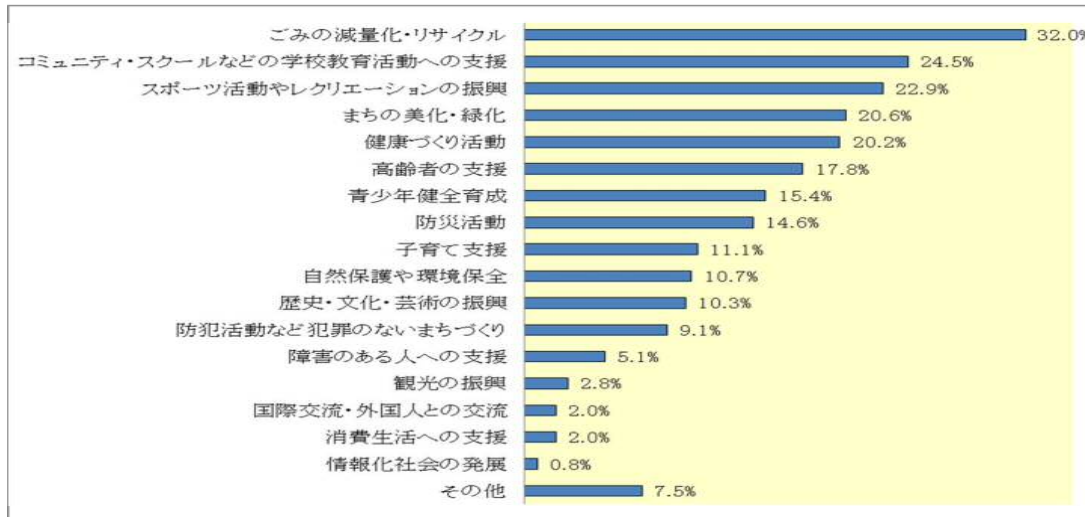
#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加している」と答えた人の割合が3.5ポイント低下するとともに、「参加していない」と答えた人の割合が0.8ポイント上昇しています。

## (2) 参加している活動分野 設問6

【※(1)で「参加している」と答えた人のみ回答】

活動に参加している人のうち、「ごみの減量化・リサイクル (32.0%)」、「コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援 (24.5%)」、「スポーツ活動やレクリエーションの振興 (22.9%)」への参加が多くなっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
ごみの減量化・リサイクル	81	32.0%	38.2%	-6.2%	▼
コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援	62	24.5%	-	-	-
スポーツ活動やレクリエーションの振興	58	22.9%	-	-	-
まちの美化・緑化	52	20.6%	32.3%	-11.7%	▼
健康づくり活動	51	20.2%	16.8%	3.4%	△
高齢者の支援	45	17.8%	23.6%	-5.8%	▼
青少年健全育成	39	15.4%	13.2%	2.2%	△
防災活動	37	14.6%	21.8%	-7.2%	▼
子育て支援	28	11.1%	11.4%	-0.3%	▼
自然保護や環境保全	27	10.7%	15.9%	-5.2%	▼
歴史・文化・芸術の振興	26	10.3%	-	-	-
防犯活動など犯罪のないまちづくり	23	9.1%	7.7%	1.4%	△
障害のある人への支援	13	5.1%	10.5%	-5.4%	▼
観光の振興	7	2.8%	-	-	-
国際交流・外国人との交流	5	2.0%	0.9%	1.1%	△
消費生活への支援	5	2.0%	1.8%	0.2%	△
情報化社会の発展	2	0.8%	-	-	-
その他	19	7.5%	3.6%	3.9%	△

※複数回答（設問5で「参加している」と答えた257人から無回答の4人を差し引いた253人に対する割合）

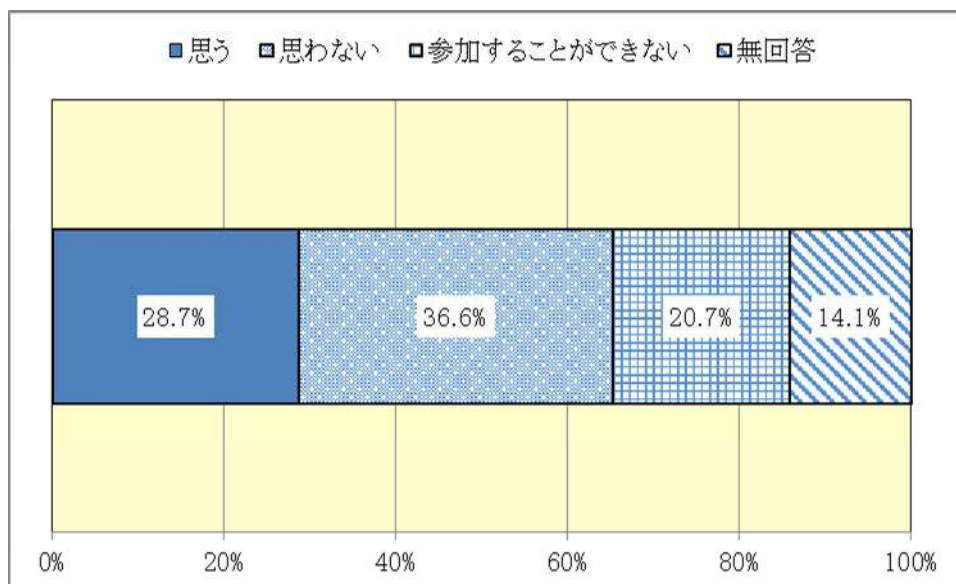
### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と策定時にはなかった項目を除く12項目中5項目の割合が上昇していますが、「まちの美化・緑化」に参加していると答えた人の割合は大きく低下しています。



(3) これからのまちづくり活動への参加意向 **設問7**

これからのまちづくりに「参加したいと思う」と答えた人は、全体の28.7%となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
思う	297	28.7%	35.5%	-6.8%	▼
思わない	379	36.6%	30.9%	5.7%	△
参加することができない	214	20.7%	22.5%	-1.8%	▼
無回答	146	14.1%	11.1%	3.0%	△
合計	1,036	100.0%	100.0%		

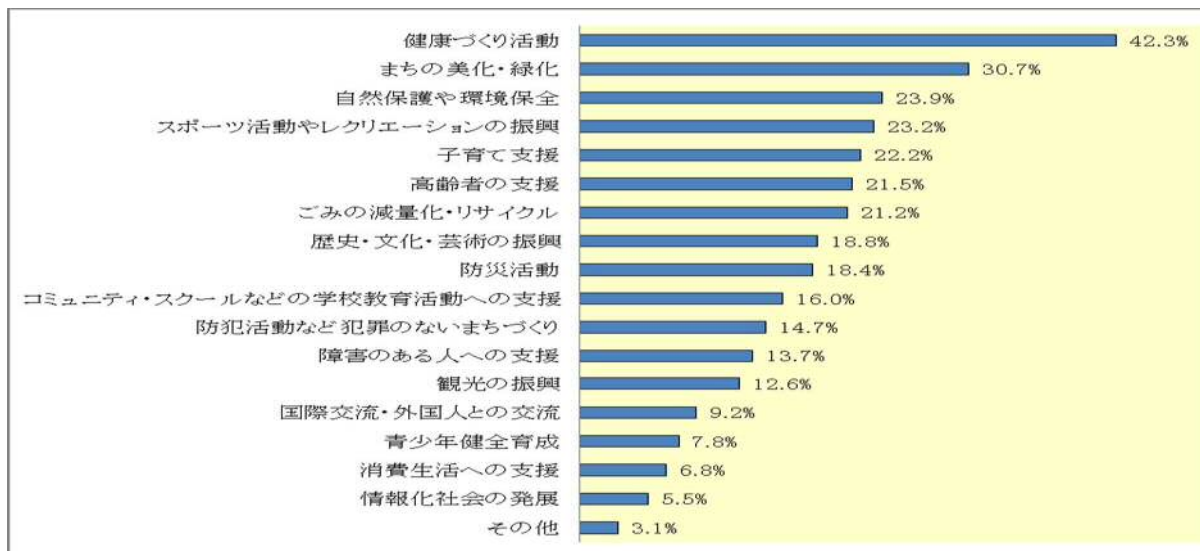
《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加したいと思う」と答えた人の割合が6.8ポイント低下するとともに、「参加したいと思わない」と答えた人の割合が5.7ポイント上昇しています。また、「参加することができない」と答えた人の割合は1.8ポイント低下しています。

#### (4) 参加したい活動分野 設問8

【※(3)で「参加したいと思う」と答えた人のみ回答】

今後、参加したい活動分野としては、「健康づくり活動(42.3%)」や「まちの美化・緑化(30.7%)」が多くなっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
健康づくり活動	124	42.3%	35.1%	7.2%	△
まちの美化・緑化	90	30.7%	33.2%	-2.5%	▼
自然保護や環境保全	70	23.9%	29.2%	-5.3%	▼
スポーツ活動やレクリエーションの振興	68	23.2%	-	-	-
子育て支援	65	22.2%	25.1%	-2.9%	▼
高齢者の支援	63	21.5%	31.0%	-9.5%	▼
ごみの減量化・リサイクル	62	21.2%	29.9%	-8.7%	▼
歴史・文化・芸術の振興	55	18.8%	-	-	-
防災活動	54	18.4%	28.8%	-10.4%	▼
コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援	47	16.0%	-	-	-
防犯活動など犯罪のないまちづくり	43	14.7%	18.5%	-3.8%	▼
障害のある人への支援	40	13.7%	13.7%	0.0%	-
観光の振興	37	12.6%	-	-	-
国際交流・外国人との交流	27	9.2%	11.1%	-1.9%	▼
青少年健全育成	23	7.8%	9.6%	-1.8%	▼
消費生活への支援	20	6.8%	10.3%	-3.5%	▼
情報化社会の発展	16	5.5%	-	-	-
その他	9	3.1%	2.6%	0.5%	△

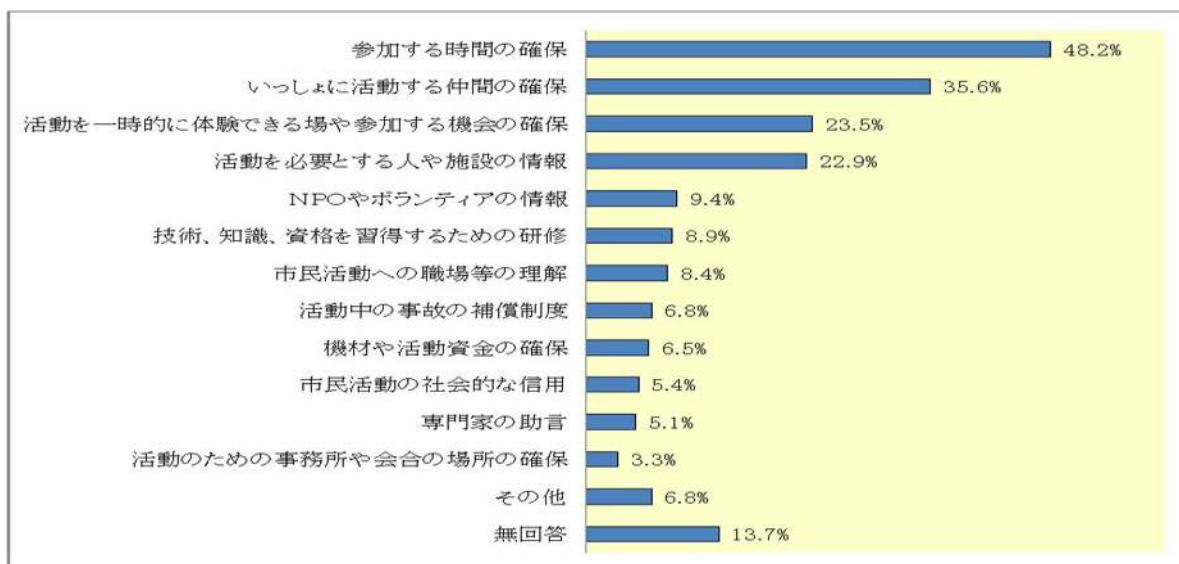
※複数回答（設問7で「思う」と答えた297人から無回答の4人を差し引いた293人に対する割合）

#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と策定時にはなかった項目を除く12項目中10項目の割合が低下しており、特に「防災活動」に参加したいと答えた人の割合が大きく低下しています。

(5) 市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと **設問9**

市民活動に取り組みやすくなるため、「参加する時間の確保（48.2%）」、「いっしょに活動する仲間の確保（35.6%）」、「活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保（23.5%）」、「活動を必要とする人や施設の情報（22.9%）」、などが必要とされています。



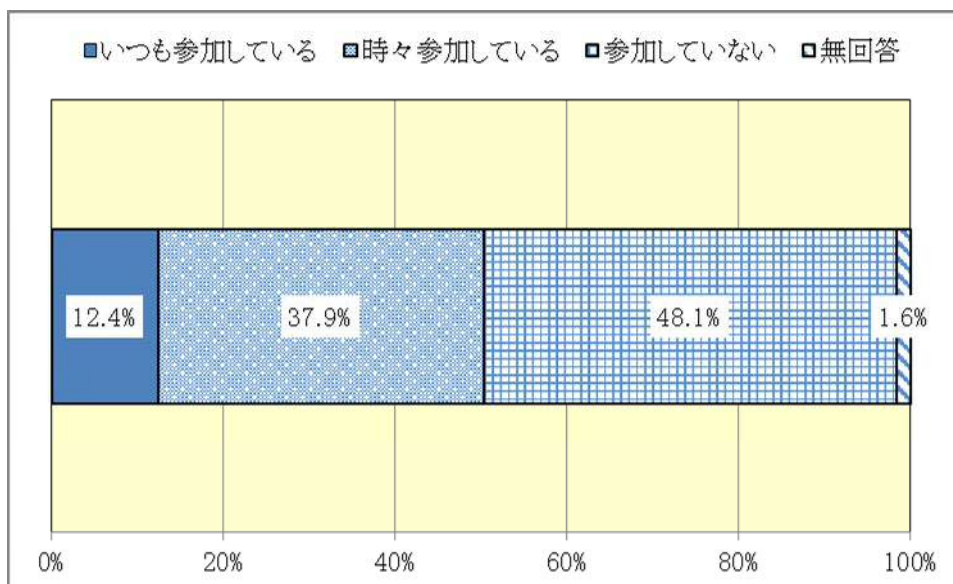
項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
参加する時間の確保	499	48.2%	45.2%	3.0%	△
いっしょに活動する仲間の確保	369	35.6%	37.4%	-1.8%	▼
活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保	243	23.5%	21.1%	2.4%	△
活動を必要とする人や施設の情報	237	22.9%	21.5%	1.4%	△
NPOやボランティアの情報	97	9.4%	13.6%	-4.2%	▼
技術、知識、資格を習得するための研修	92	8.9%	7.9%	1.0%	△
市民活動への職場等の理解	87	8.4%	6.8%	1.6%	△
活動中の事故の補償制度	70	6.8%	7.8%	-1.0%	▼
機材や活動資金の確保	67	6.5%	6.3%	0.2%	△
市民活動の社会的な信用	56	5.4%	6.8%	-1.4%	▼
専門家の助言	53	5.1%	8.3%	-3.2%	▼
活動のための事務所や会合の場所の確保	34	3.3%	4.2%	-0.9%	▼
その他	70	6.8%	2.4%	4.4%	△
無回答	142	13.7%	17.7%	-4.0%	▼

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と「無回答」を除く12項目中、上昇した項目が6項目、低下した項目が6項目となっています。

(6) 地域の自治会やコミュニティ活動への参加状況 **設問 10**

自治会やコミュニティ活動への参加は、「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と答えた人は、全体の 50.3%となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
いつも参加している	128	12.4%	16.2%	-3.8%	▼
時々参加している	393	37.9%	36.1%	1.8%	△
参加していない	498	48.1%	45.5%	2.6%	△
無回答	17	1.6%	2.1%	-0.5%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

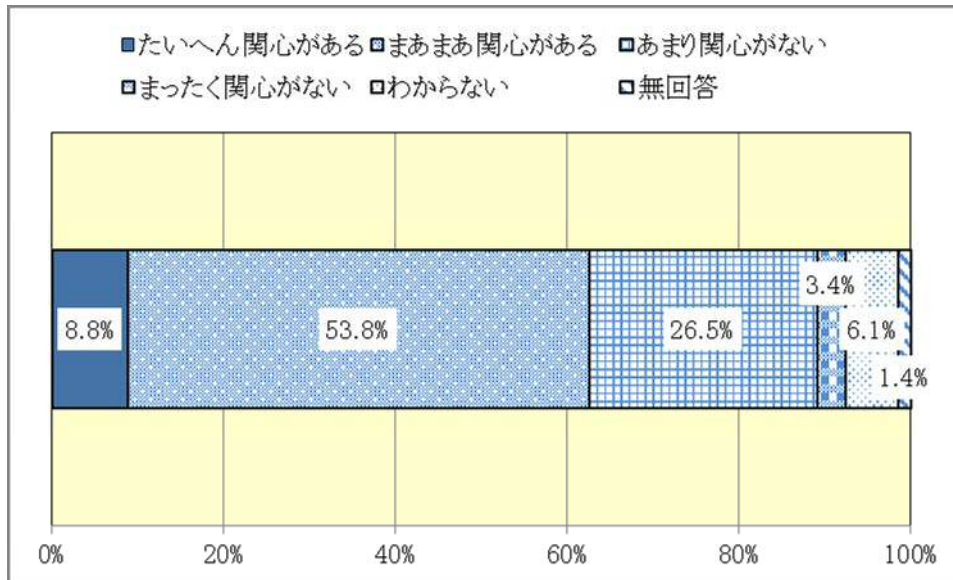
《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と答えた人の割合が 2.0 ポイント低下するとともに、「参加していない」と答えた人の割合が 2.6 ポイント上昇しています。

### 3 市政への市民参加について

#### (1) 市政への関心の状況 設問 11

市政への関心について、「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と回答した人は全体の 62.6%となっています。



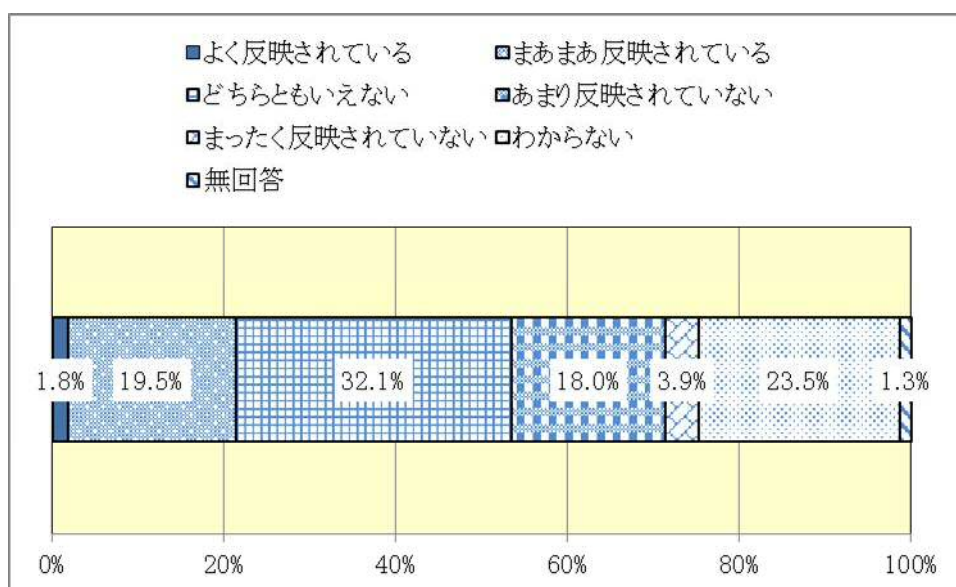
項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
たいへん関心がある	91	8.8%	9.9%	-1.1%	▼
まあまあ関心がある	557	53.8%	49.4%	4.4%	△
あまり関心がない	275	26.5%	27.7%	-1.2%	▼
まったく関心がない	35	3.4%	3.9%	-0.5%	▼
わからない	63	6.1%	7.2%	-1.1%	▼
無回答	15	1.4%	1.9%	-0.5%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と答えた人の割合が 3.3 ポイント上昇するとともに、「関心がない（まったく関心がない+あまり関心がない）」と答えた人の割合が 1.7 ポイント低下しています。

## (2) 市民意見のまちづくりへの反映状況 設問 12

市民意見のまちづくりへの反映は、「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と答えた人が 21.3%、「反映されていない（まったく反映されていない+あまり反映されていない）」と答えた人が 21.9%となっています。また、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて 55.6%となっています。



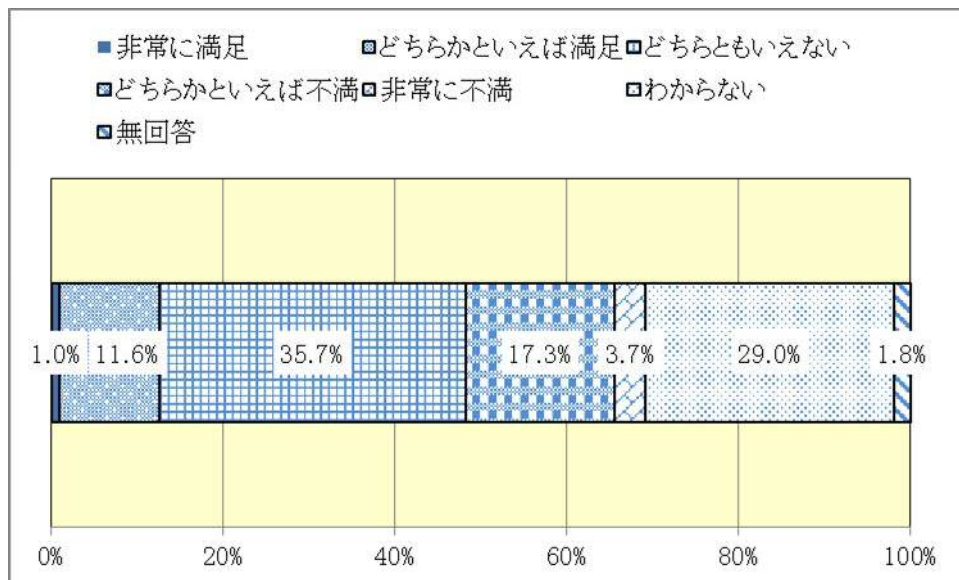
項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合 (A)	割合 (B)	(A)-(B)	増減
よく反映されている	19	1.8%	1.6%	0.2%	△
まあまあ反映されている	202	19.5%	21.4%	-1.9%	▼
どちらともいえない	333	32.1%	29.8%	2.3%	△
あまり反映されていない	186	18.0%	17.0%	1.0%	△
まったく反映されていない	40	3.9%	3.3%	0.6%	△
わからない	243	23.5%	25.0%	-1.5%	▼
無回答	13	1.3%	1.9%	-0.6%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と答えた人の割合が 1.7 ポイント低下しているとともに、「反映されていない（まったく反映されていない+あまり反映されていない）」と答えた人の割合が 1.6 ポイント上昇しています。

(3) 市政に意見を言う機会や手段、方法について **設問 13**

市政に意見を言う機会や手段等については、「満足（非常に満足+どちらかといえば満足）」と答えた人が 12.6%、「不満（非常に不満+どちらかといえば不満）」と答えた人が 21.0%となっています。また、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて 64.7%となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
非常に満足	10	1.0%	0.8%	0.2%	△
どちらかといえば満足	120	11.6%	10.1%	1.5%	△
どちらともいえない	370	35.7%	38.0%	-2.3%	▼
どちらかといえば不満	179	17.3%	13.1%	4.2%	△
非常に不満	38	3.7%	4.5%	-0.8%	▼
わからない	300	29.0%	31.3%	-2.3%	▼
無回答	19	1.8%	2.3%	-0.5%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

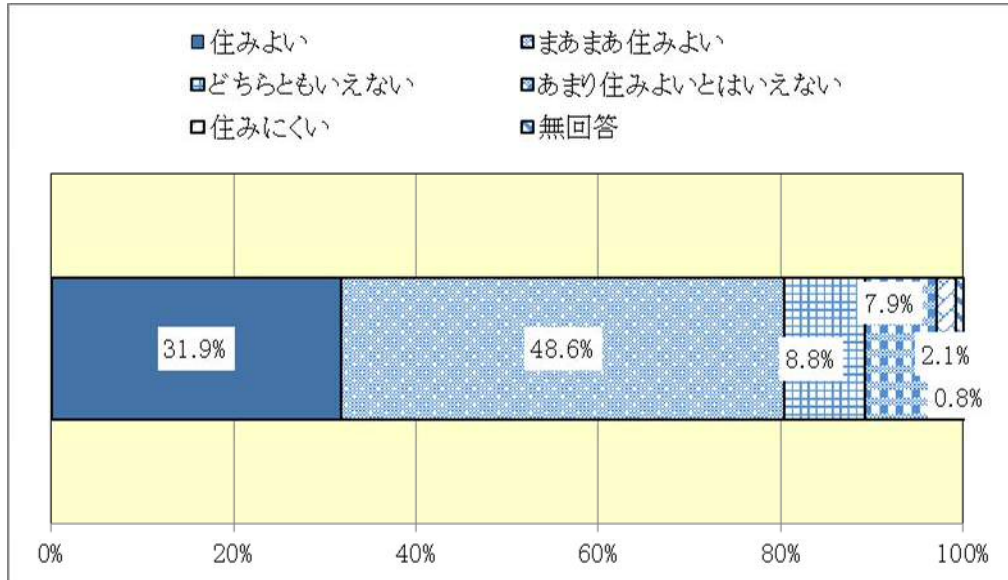
《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「満足（非常に満足+どちらかといえば満足）」と答えた人の割合が 1.7 ポイント上昇している一方で、「不満（非常に不満+どちらかといえば不満）」と答えた人の割合が 3.4 ポイント上昇しています。

## 4 住みよさ・愛着感について

### (1) 光市の住みよさ 設問 14

光市の住みよさについて、「住みよい (住みよい+まあまあ住みよい)」と答えた人が 80.5% となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合 (A)	割合 (B)	(A)-(B)	増減
住みよい	330	31.9%	36.5%	-4.6%	▼
まあまあ住みよい	503	48.6%	44.9%	3.7%	△
どちらともいえない	91	8.8%	8.8%	0.0%	—
あまり住みよいとはいえない	82	7.9%	6.7%	1.2%	△
住みにくい	22	2.1%	1.9%	0.2%	△
無回答	8	0.8%	1.3%	-0.5%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

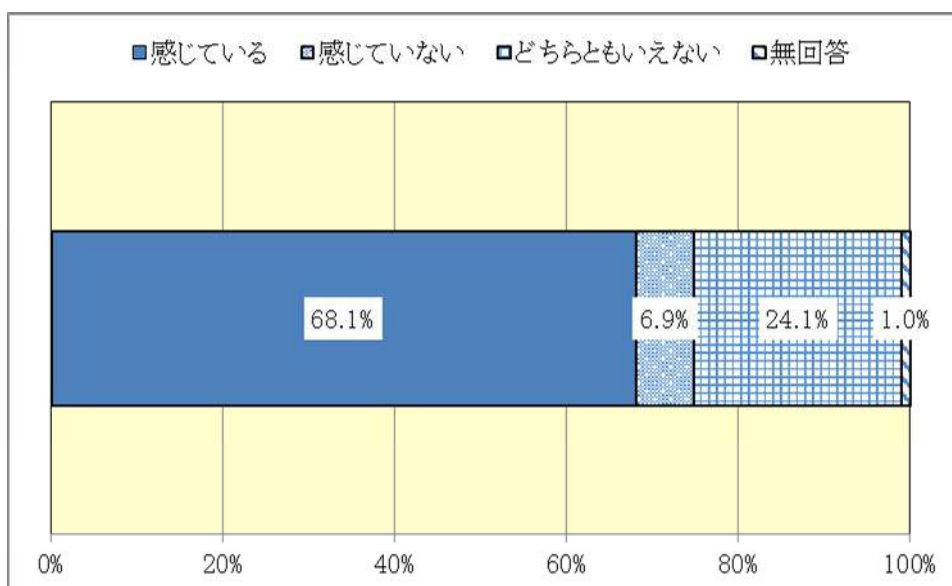
#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「住みよい (住みよい+まあまあ住みよい)」と答えた人の割合が 0.9 ポイント低下するとともに、「住みにくい (住みにくい+あまり住みよいとはいえない)」と答えた人の割合が 1.4 ポイント上昇しています。



(2) 「自分のまち」としての愛着感 **設問 15**

光市に愛着を感じていると答えた人は 68.1%となっています。



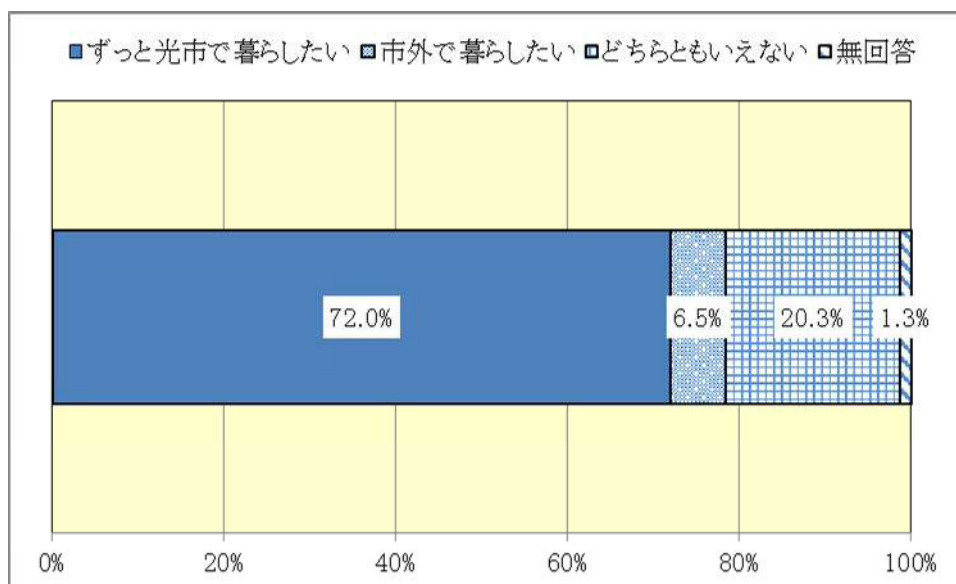
項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
感じている	705	68.1%	70.1%	-2.0%	▼
感じていない	71	6.9%	5.5%	1.4%	△
どちらともいえない	250	24.1%	23.3%	0.8%	△
無回答	10	1.0%	1.1%	-0.1%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「愛着を感じている」と答えた人の割合が 2.0 ポイント低下するとともに、「愛着を感じていない」と答えた人の割合が 1.4 ポイント上昇しています。

### (3) 今後の居留意向 **設問 16**

今後の居留意向については、「ずっと光市で暮らしたい」と答えた人は72.0%となっています。



項目	今回		策定時	策定時との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
ずっと光市で暮らしたい	746	72.0%	76.0%	-4.0%	▼
市外で暮らしたい	67	6.5%	4.5%	2.0%	△
どちらともいえない	210	20.3%	18.0%	2.3%	△
無回答	13	1.3%	1.5%	-0.2%	▼
合計	1,036	100.0%	100.0%		

#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「ずっと光市で暮らしたい」と答えた人の割合が4.0ポイント低下するとともに、「市外で暮らしたい」と答えた人の割合が2.0ポイント上昇しています。

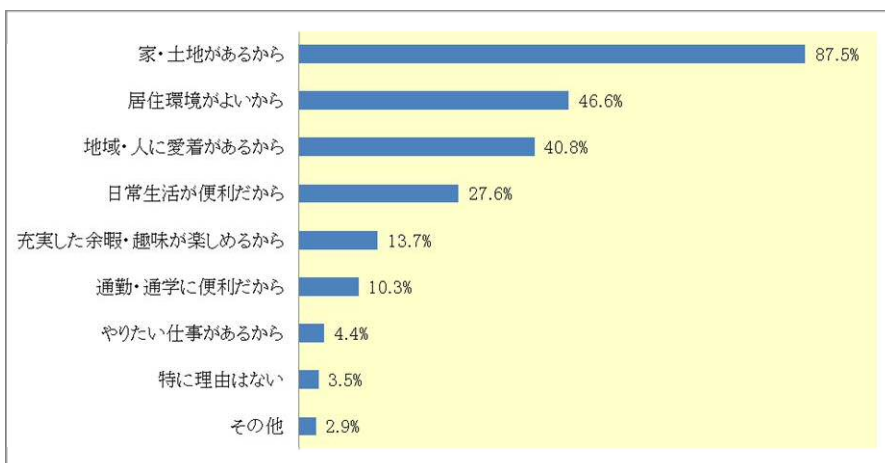
#### (4) 光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由 設問 17 設問 18

【※(3)でそれぞれ、「ずっと光市で暮らしたい」又は「市外で暮らしたい」と答えた人のみ回答】

ずっと光市で暮らしたい人の理由として、「家・土地があるから(87.5%)」、「居住環境がよいから(46.6%)」、「地域・人に愛着があるから(40.8%)」と答えた人が多くなっています。

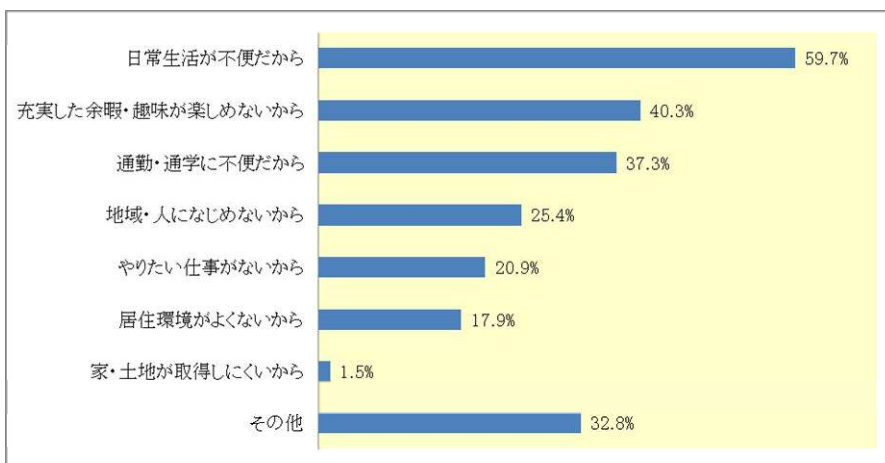
一方、市外で暮らしたい人の理由として、「日常生活が不便だから(59.7%)」、「充実した余暇・趣味が楽しめないから(40.3%)」、「通勤・通学に不便だから(37.3%)」と答えた人が多くなっています。

##### 光市で暮らしたい理由



※複数回答(設問16で「ずっと光市で暮らしたい」と答えた746人に対する割合)

##### 市外で暮らしたい理由

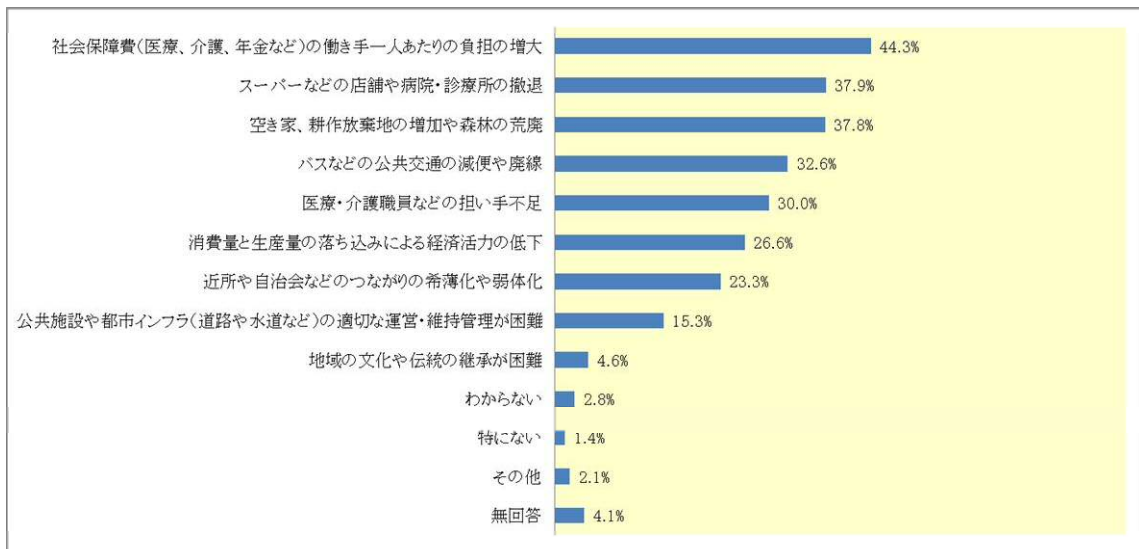


※複数回答(設問16で「市外で暮らしたい」と答えた67人に対する割合)

## 5 人口減少について

### (1) 今後も人口減少が続いた場合、将来に向けて気になること **設問 19**

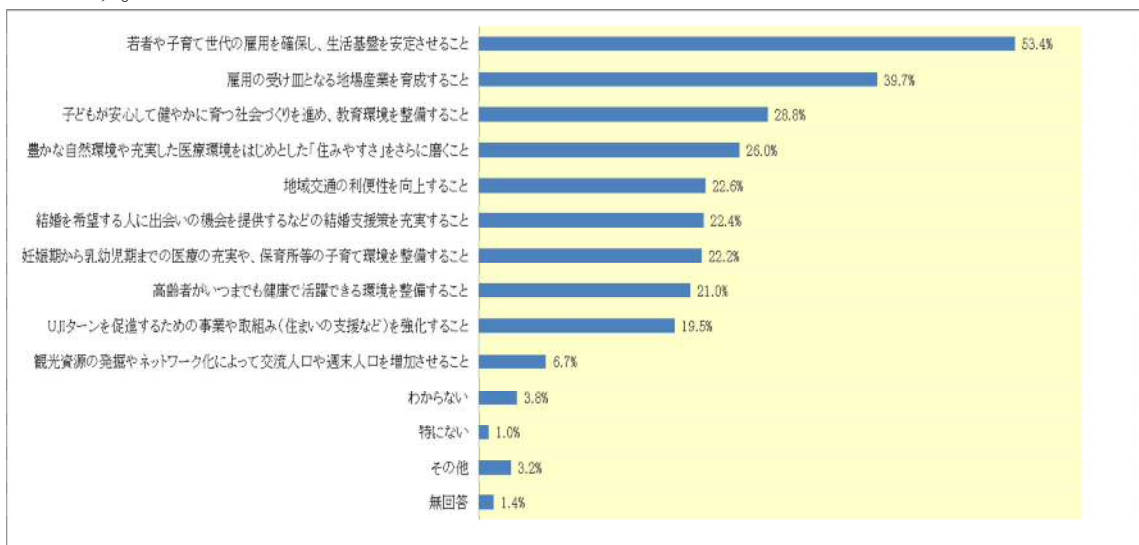
気になることとして、「社会保障費（医療、介護、年金など）の働き手一人あたりの負担の増大（44.3%）」、「スーパーなどの店舗や病院・診療所の撤退（37.9%）」、「空き家、耕作放棄地の増加や森林の荒廃（37.8%）」などが多くなっています。



※複数回答

### (2) 人口減少に歯止めをかけるために必要なこと **設問 20**

必要なこととして、「若者や子育て世代の雇用を確保し、生活基盤を安定させること（53.4%）」、「雇用の受け皿となる地場産業を育成すること（39.7%）」、「子どもが安心して健やかに育つ社会づくりを進め、教育環境を整備すること（28.8%）」などが多くなっています。



※複数回答

## 6 市政に対する評価と今後への期待について

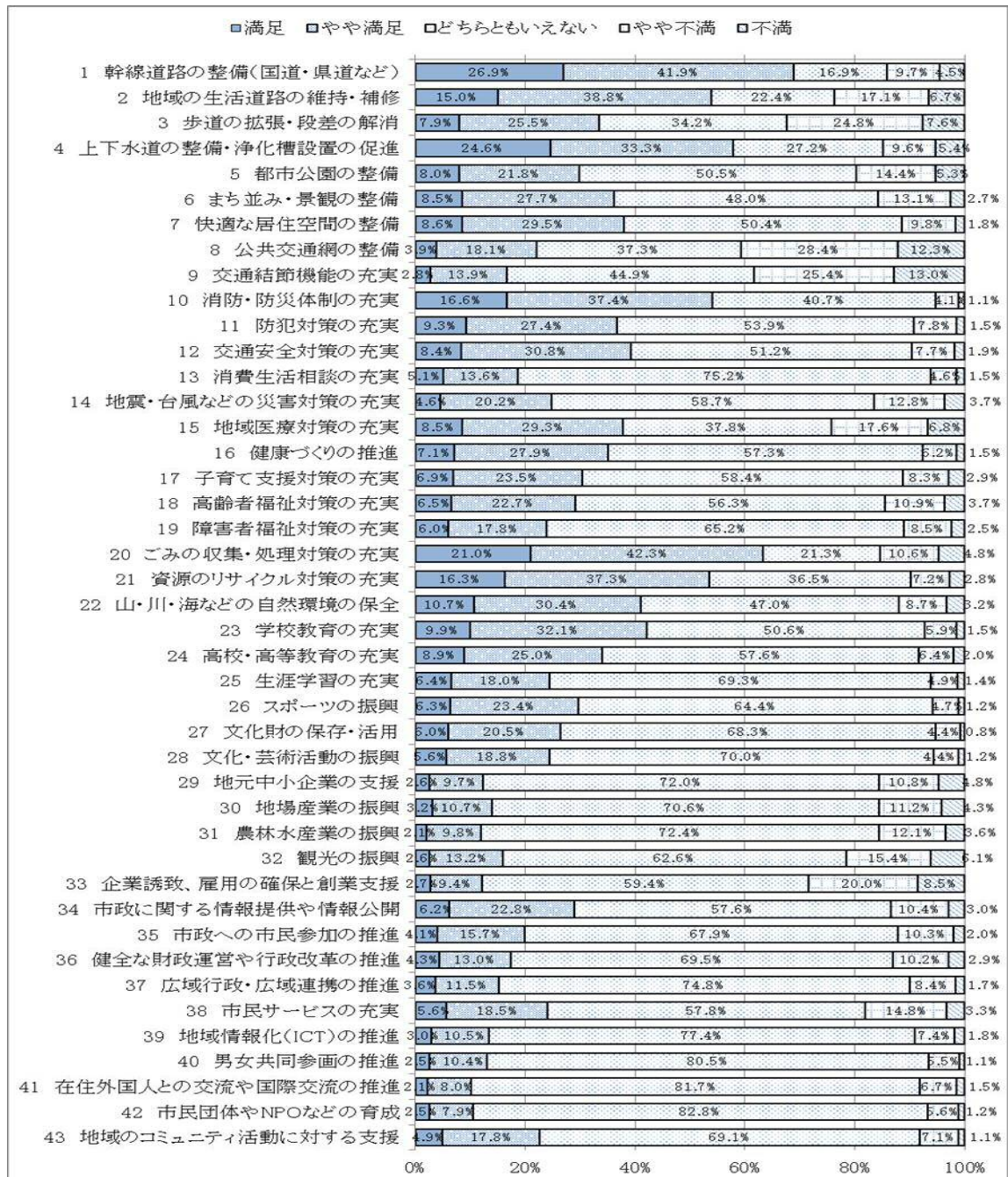
市政に対する満足度・重要度の分析について

設問 21

### 【満足度の状況】

満足度（満足+やや満足）に関しては、「1 幹線道路の整備（68.8%）」「20 ごみの収集・処理対策の充実（63.3%）」、や「4 上下水道の整備・浄化槽設置促進（57.9%）」などが、高くなっています。

一方、不満度（不満+やや不満）は、「8 公共交通網の整備（40.7%）」や「9 交通結節機能の充実（38.4%）」「3 歩道の拡幅・段差の解消（32.4%）」などが高くなっています。



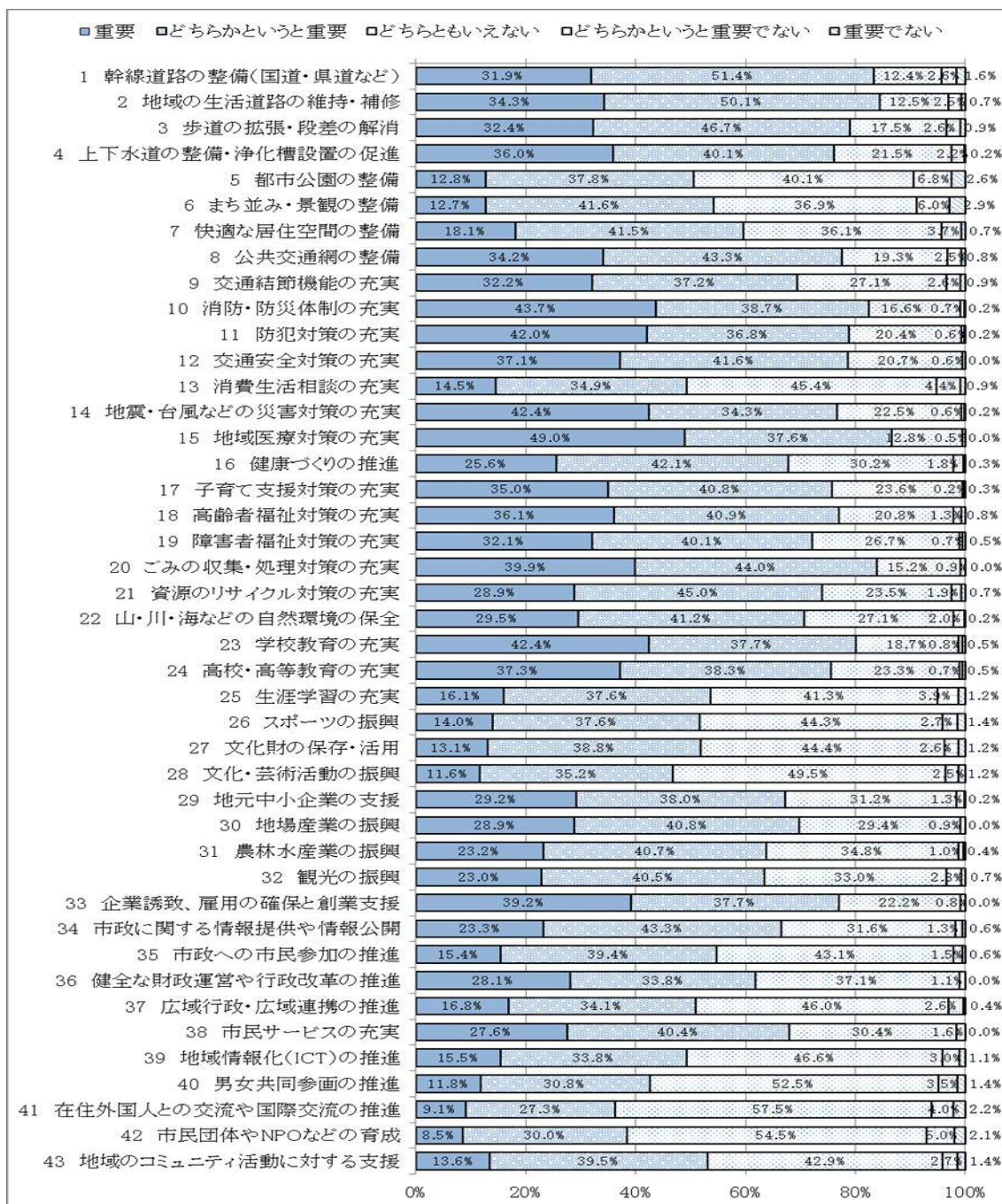
※「無回答」を除いた割合

## 【重要度の状況】

重要度（重要+どちらかというと重要）に関しては、「15 地域医療対策の充実（86.6%）」、「2 地域の生活道路の維持・補修（84.4%）」、「20 ごみの収集・処理対策の充実（83.9%）」などが、高くなっています。

## 【関心度の状況】

「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」については、満足度・重要度ともに「どちらともいえない」と答えた人が過半数を占めています。



※「わからない」、「無回答」を除いた割合

【満足度（満足）の状況：策定時との比較】

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	68.8%	64.5%	4.3%	△
2 地域の生活道路の維持・補修	53.8%	48.8%	5.0%	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	33.4%	32.3%	1.1%	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	57.9%	62.9%	-5.0%	▼
5 都市公園の整備	29.8%	34.0%	-4.2%	▼
6 まち並み・景観の整備	36.2%	36.6%	-0.4%	▼
7 快適な居住空間の整備	38.1%	38.3%	-0.2%	▼
8 公共交通網の整備	22.0%	18.2%	3.8%	△
9 交通結節機能の充実	16.7%	15.5%	1.2%	△
10 消防・防災体制の充実	54.0%	52.4%	1.6%	△
11 防犯対策の充実	36.7%	36.1%	0.6%	△
12 交通安全対策の充実	39.2%	38.2%	1.0%	△
13 消費生活相談の充実	18.7%	18.9%	-0.2%	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	24.8%	23.6%	1.2%	△
15 地域医療対策の充実	37.8%	32.6%	5.2%	△
16 健康づくりの推進	35.0%	35.4%	-0.4%	▼
17 子育て支援対策の充実	30.4%	28.8%	1.6%	△
18 高齢者福祉対策の充実	29.2%	26.7%	2.5%	△
19 障害者福祉対策の充実	23.8%	20.1%	3.7%	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	63.3%	65.3%	-2.0%	▼
21 資源のリサイクル対策の充実	53.6%	52.1%	1.5%	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	41.1%	45.2%	-4.1%	▼
23 学校教育の充実	42.0%	36.7%	5.3%	△
24 高校・高等教育の充実	33.9%	32.1%	1.8%	△
25 生涯学習の充実	24.4%	24.8%	-0.4%	▼
26 スポーツの振興	29.7%	26.0%	3.7%	△
27 文化財の保存・活用	26.5%	26.6%	-0.1%	▼
28 文化芸術活動の振興	24.4%	23.6%	0.8%	△
29 地元中小企業の支援	12.3%	12.2%	0.1%	△
30 地場産業の振興	13.9%	13.9%	0.0%	—
31 農林水産業の振興	11.9%	13.9%	-2.0%	▼
32 観光の振興	15.8%	17.2%	-1.4%	▼
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	12.1%	12.2%	-0.1%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	29.0%	28.7%	0.3%	△
35 市政への市民参加の推進	19.8%	21.2%	-1.4%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	17.3%	17.6%	-0.3%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	15.1%	16.0%	-0.9%	▼
38 市民サービスの充実	24.1%	23.4%	0.7%	△
39 地域情報化（ICT）の推進	13.5%	14.5%	-1.0%	▼
40 男女共同参画の推進	12.9%	12.3%	0.6%	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	10.1%	9.7%	0.4%	△
42 市民団体やNPOなどの育成	10.4%	10.1%	0.3%	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	22.7%	21.1%	1.6%	△

【満足度（不満）の状況：策定時との比較】

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	14.2%	17.2%	-3.0%	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	23.8%	25.6%	-1.8%	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	32.4%	34.5%	-2.1%	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	15.0%	14.2%	0.8%	△
5 都市公園の整備	19.7%	21.4%	-1.7%	▼
6 まち並み・景観の整備	15.8%	16.4%	-0.6%	▼
7 快適な居住空間の整備	11.6%	14.7%	-3.1%	▼
8 公共交通網の整備	40.7%	49.6%	-8.9%	▼
9 交通結節機能の充実	38.4%	44.5%	-6.1%	▼
10 消防・防災体制の充実	5.2%	5.3%	-0.1%	▼
11 防犯対策の充実	9.3%	9.6%	-0.3%	▼
12 交通安全対策の充実	9.6%	11.5%	-1.9%	▼
13 消費生活相談の充実	6.1%	6.1%	0.0%	—
14 地震・台風などの災害対策の充実	16.5%	16.4%	0.1%	△
15 地域医療対策の充実	24.4%	28.1%	-3.7%	▼
16 健康づくりの推進	7.7%	9.2%	-1.5%	▼
17 子育て支援対策の充実	11.2%	9.9%	1.3%	△
18 高齢者福祉対策の充実	14.6%	16.9%	-2.3%	▼
19 障害者福祉対策の充実	11.0%	12.7%	-1.7%	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	15.4%	12.9%	2.5%	△
21 資源のリサイクル対策の充実	10.0%	8.7%	1.3%	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	11.9%	10.1%	1.8%	△
23 学校教育の充実	7.4%	8.2%	-0.8%	▼
24 高校・高等教育の充実	8.4%	9.2%	-0.8%	▼
25 生涯学習の充実	6.3%	7.6%	-1.3%	▼
26 スポーツの振興	5.9%	7.6%	-1.7%	▼
27 文化財の保存・活用	5.2%	5.7%	-0.5%	▼
28 文化芸術活動の振興	5.6%	6.5%	-0.9%	▼
29 地元中小企業の支援	15.6%	15.7%	-0.1%	▼
30 地場産業の振興	15.5%	15.0%	0.5%	△
31 農林水産業の振興	15.7%	15.0%	0.7%	△
32 観光の振興	21.5%	21.0%	0.5%	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	28.5%	28.9%	-0.4%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	13.4%	16.5%	-3.1%	▼
35 市政への市民参加の推進	12.3%	11.8%	0.5%	△
36 健全な財政運営や行政改革の推進	13.1%	15.2%	-2.1%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	10.1%	12.6%	-2.5%	▼
38 市民サービスの充実	18.1%	17.5%	0.6%	△
39 地域情報化（ICT）の推進	9.2%	9.4%	-0.2%	▼
40 男女共同参画の推進	6.6%	8.7%	-2.1%	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	8.2%	8.3%	-0.1%	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	6.8%	8.2%	-1.4%	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	8.2%	10.0%	-1.8%	▼



【重要度（重要）の状況：策定時との比較】

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	83.3%	86.5%	-3.2%	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	84.4%	85.6%	-1.2%	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	79.1%	79.6%	-0.5%	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	76.1%	79.4%	-3.3%	▼
5 都市公園の整備	50.6%	51.9%	-1.3%	▼
6 まち並み・景観の整備	54.3%	53.4%	0.9%	△
7 快適な居住空間の整備	59.6%	60.4%	-0.8%	▼
8 公共交通網の整備	77.5%	73.8%	3.7%	△
9 交通結節機能の充実	69.4%	71.5%	-2.1%	▼
10 消防・防災体制の充実	82.4%	82.5%	-0.1%	▼
11 防犯対策の充実	78.8%	81.6%	-2.8%	▼
12 交通安全対策の充実	78.7%	80.5%	-1.8%	▼
13 消費生活相談の充実	49.4%	50.8%	-1.4%	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	76.7%	78.8%	-2.1%	▼
15 地域医療対策の充実	86.6%	84.9%	1.7%	△
16 健康づくりの推進	67.7%	65.1%	2.6%	△
17 子育て支援対策の充実	75.8%	72.2%	3.6%	△
18 高齢者福祉対策の充実	77.0%	76.4%	0.6%	△
19 障害者福祉対策の充実	72.2%	71.3%	0.9%	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	83.9%	82.9%	1.0%	△
21 資源のリサイクル対策の充実	73.9%	75.0%	-1.1%	▼
22 山・川・海などの自然環境の保全	70.7%	74.1%	-3.4%	▼
23 学校教育の充実	80.1%	76.1%	4.0%	△
24 高校・高等教育の充実	75.6%	70.8%	4.8%	△
25 生涯学習の充実	53.7%	53.6%	0.1%	△
26 スポーツの振興	51.6%	48.1%	3.5%	△
27 文化財の保存・活用	51.9%	51.1%	0.8%	△
28 文化芸術活動の振興	46.8%	47.6%	-0.8%	▼
29 地元中小企業の支援	67.2%	63.5%	3.7%	△
30 地場産業の振興	69.7%	65.5%	4.2%	△
31 農林水産業の振興	63.9%	62.9%	1.0%	△
32 観光の振興	63.5%	60.2%	3.3%	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	76.9%	76.8%	0.1%	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	66.6%	66.2%	0.4%	△
35 市政への市民参加の推進	54.8%	56.5%	-1.7%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	61.9%	64.5%	-2.6%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	50.9%	53.2%	-2.3%	▼
38 市民サービスの充実	68.0%	67.1%	0.9%	△
39 地域情報化（ICT）の推進	49.3%	46.4%	2.9%	△
40 男女共同参画の推進	42.6%	41.8%	0.8%	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	36.4%	35.3%	1.1%	△
42 市民団体やNPOなどの育成	38.5%	38.2%	0.3%	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	53.1%	51.2%	1.9%	△

【重要度（重要でない）の状況：策定時との比較】

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	4.2%	3.7%	0.5%	△
2 地域の生活道路の維持・補修	3.2%	3.4%	-0.2%	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	3.5%	3.6%	-0.1%	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	2.4%	3.2%	-0.8%	▼
5 都市公園の整備	9.4%	10.9%	-1.5%	▼
6 まち並み・景観の整備	8.9%	8.4%	0.5%	△
7 快適な居住空間の整備	4.4%	5.3%	-0.9%	▼
8 公共交通網の整備	3.3%	4.5%	-1.2%	▼
9 交通結節機能の充実	3.5%	4.0%	-0.5%	▼
10 消防・防災体制の充実	0.9%	0.7%	0.2%	△
11 防犯対策の充実	0.8%	0.3%	0.5%	△
12 交通安全対策の充実	0.6%	0.4%	0.2%	△
13 消費生活相談の充実	5.3%	5.1%	0.2%	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	0.8%	1.3%	-0.5%	▼
15 地域医療対策の充実	0.5%	0.7%	-0.2%	▼
16 健康づくりの推進	2.1%	3.9%	-1.8%	▼
17 子育て支援対策の充実	0.5%	1.1%	-0.6%	▼
18 高齢者福祉対策の充実	2.1%	2.1%	0.0%	—
19 障害者福祉対策の充実	1.2%	1.5%	-0.3%	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	0.9%	0.9%	0.0%	—
21 資源のリサイクル対策の充実	2.6%	0.4%	2.2%	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	2.2%	1.4%	0.8%	△
23 学校教育の充実	1.3%	0.6%	0.7%	△
24 高校・高等教育の充実	1.2%	1.1%	0.1%	△
25 生涯学習の充実	5.1%	5.1%	0.0%	—
26 スポーツの振興	4.1%	5.0%	-0.9%	▼
27 文化財の保存・活用	3.8%	3.1%	0.7%	△
28 文化芸術活動の振興	3.7%	5.0%	-1.3%	▼
29 地元中小企業の支援	1.5%	2.1%	-0.6%	▼
30 地場産業の振興	0.9%	1.1%	-0.2%	▼
31 農林水産業の振興	1.4%	2.3%	-0.9%	▼
32 観光の振興	3.5%	3.5%	0.0%	—
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	0.8%	1.5%	-0.7%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	1.9%	1.7%	0.2%	△
35 市政への市民参加の推進	2.1%	3.1%	-1.0%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	1.1%	1.4%	-0.3%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	3.0%	2.8%	0.2%	△
38 市民サービスの充実	1.6%	1.5%	0.1%	△
39 地域情報化（ICT）の推進	4.1%	5.4%	-1.3%	▼
40 男女共同参画の推進	4.9%	6.7%	-1.8%	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	6.2%	9.1%	-2.9%	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	7.1%	7.6%	-0.5%	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	4.1%	4.4%	-0.3%	▼

## 【指数分析】

<分析の考え方>

満足度と重要度の分析を行うために、加重平均値による分析を行います。

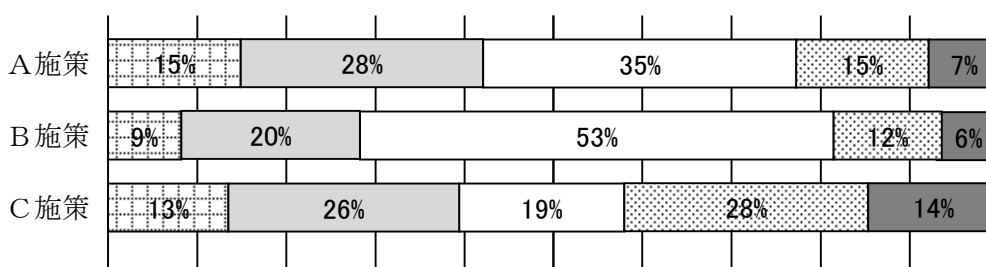
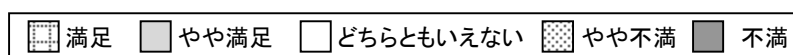
加重平均値とは、満足度や重要度を相対的にどのように判断しているかを比較しやすくするため、指数化するもので、次のように算出します。なお、数値が高いほど、満足度がや重要度の度合いが高いといえます。

【満足度（重要度も同じ）】

選択肢	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
点数	+2	+1	0	-1	-2
回答数	A	B	C	D	E

$$\text{加重平均値} = ((A \times 2) + (B \times 1) + (C \times 0) + (D \times -1) + (E \times -2)) \div (A+B+C+D+E)$$

《例》



・ A 施策の加重平均値

$$((15 \times 2 \text{ 点}) + (28 \times 1 \text{ 点}) + (35 \times 0 \text{ 点}) + (15 \times -1 \text{ 点}) + (7 \times -2 \text{ 点})) \div (15 + 28 + 35 + 15 + 7) = (30 + 28 - 15 - 14) \div 100 = \mathbf{0.29}$$

・ B 施策の加重平均値

$$((9 \times 2 \text{ 点}) + (20 \times 1 \text{ 点}) + (53 \times 0 \text{ 点}) + (12 \times -1 \text{ 点}) + (6 \times -2 \text{ 点})) \div (9 + 20 + 53 + 12 + 6) = (18 + 20 - 12 - 12) \div 100 = \mathbf{0.14}$$

・ C 施策の加重平均値

$$((13 \times 2 \text{ 点}) + (26 \times 1 \text{ 点}) + (19 \times 0 \text{ 点}) + (28 \times -1 \text{ 点}) + (14 \times -2 \text{ 点})) \div (13 + 26 + 19 + 28 + 14) = (26 + 26 - 28 - 28) \div 100 = \mathbf{-0.04}$$

○結果

A 施策の満足度指数は **0.29**、B 施策の満足度指数は **0.14**、C 施策の満足度指数は **-0.04**

となります。

この場合、B 施策と C 施策の比較でいうと、満足（満足、やや満足）と回答した人の割合は、B 施策よりも C 施策の方が上回るものの、不満（不満、やや不満）と回答した人の割合も同様に、B 施策よりも C 施策の方が上回っており、トータルでは、C 施策より、B 施策の方が満足度の度合いが高いといえます（重要度も同様です）。

## 【満足度・重要度の状況（指数値）】

### ①満足度（平均値 0.19）

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	0.77	0.67	0.10	△
2 地域の生活道路の維持・補修	0.38	0.29	0.09	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	0.01	-0.06	0.07	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	0.62	0.69	-0.07	▼
5 都市公園の整備	0.13	0.15	-0.02	▼
6 まち並み・景観の整備	0.26	0.25	0.01	△
7 快適な居住空間の整備	0.33	0.30	0.03	△
8 公共交通網の整備	-0.27	-0.47	0.20	△
9 交通結節機能の充実	-0.32	-0.44	0.12	△
10 消防・防災体制の充実	0.64	0.59	0.05	△
11 防犯対策の充実	0.35	0.32	0.03	△
12 交通安全対策の充実	0.36	0.32	0.04	△
13 消費生活相談の充実	0.16	0.15	0.01	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	0.09	0.09	0.00	—
15 地域医療対策の充実	0.15	0.01	0.14	△
16 健康づくりの推進	0.33	0.31	0.02	△
17 子育て支援対策の充実	0.23	0.23	0.00	—
18 高齢者福祉対策の充実	0.17	0.12	0.05	△
19 障害者福祉対策の充実	0.16	0.10	0.06	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	0.64	0.70	-0.06	▼
21 資源のリサイクル対策の充実	0.57	0.55	0.02	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	0.36	0.44	-0.08	▼
23 学校教育の充実	0.43	0.36	0.07	△
24 高校・高等教育の充実	0.32	0.30	0.02	△
25 生涯学習の充実	0.23	0.22	0.01	△
26 スポーツの振興	0.29	0.21	0.08	△
27 文化財の保存・活用	0.26	0.24	0.02	△
28 文化芸術活動の振興	0.23	0.20	0.03	△
29 地元中小企業の支援	-0.05	-0.04	-0.01	▼
30 地場産業の振興	-0.03	-0.02	-0.01	▼
31 農林水産業の振興	-0.05	-0.02	-0.03	▼
32 観光の振興	-0.09	-0.05	-0.04	▼
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	-0.22	-0.23	0.01	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	0.19	0.13	0.06	△
35 市政への市民参加の推進	0.10	0.10	0.00	—
36 健全な財政運営や行政改革の推進	0.06	0.02	0.04	△
37 広域行政・広域連携の推進	0.07	0.03	0.04	△
38 市民サービスの充実	0.08	0.06	0.02	△
39 地域情報化（ICT）の推進	0.05	0.06	-0.01	▼
40 男女共同参画の推進	0.08	0.04	0.04	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	0.03	0.01	0.02	△
42 市民団体やNPOなどの育成	0.05	0.02	0.03	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	0.18	0.12	0.06	△

②重要度（平均値 0.89）

項目	今回	策定時	策定時との比較	
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	1.09	1.18	-0.09	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	1.15	1.14	0.01	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	1.07	1.09	-0.02	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	1.09	1.16	-0.07	▼
5 都市公園の整備	0.51	0.51	0.00	—
6 まち並み・景観の整備	0.55	0.54	0.01	△
7 快適な居住空間の整備	0.73	0.71	0.02	△
8 公共交通網の整備	1.08	0.98	0.10	△
9 交通結節機能の充実	0.97	0.95	0.02	△
10 消防・防災体制の充実	1.25	1.25	0.00	—
11 防犯対策の充実	1.20	1.22	-0.02	▼
12 交通安全対策の充実	1.15	1.16	-0.01	▼
13 消費生活相談の充実	0.58	0.59	-0.01	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	1.18	1.21	-0.03	▼
15 地域医療対策の充実	1.35	1.33	0.02	△
16 健康づくりの推進	0.91	0.86	0.05	△
17 子育て支援対策の充実	1.10	1.04	0.06	△
18 高齢者福祉対策の充実	1.10	1.10	0.00	—
19 障害者福祉対策の充実	1.03	1.01	0.02	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	1.23	1.20	0.03	△
21 資源のリサイクル対策の充実	1.00	1.04	-0.04	▼
22 山・川・海などの自然環境の保全	0.98	1.01	-0.03	▼
23 学校教育の充実	1.21	1.14	0.07	△
24 高校・高等教育の充実	1.11	1.04	0.07	△
25 生涯学習の充実	0.64	0.64	0.00	—
26 スポーツの振興	0.60	0.52	0.08	△
27 文化財の保存・活用	0.60	0.59	0.01	△
28 文化芸術活動の振興	0.54	0.50	0.04	△
29 地元中小企業の支援	0.95	0.86	0.09	△
30 地場産業の振興	0.98	0.89	0.09	△
31 農林水産業の振興	0.85	0.84	0.01	△
32 観光の振興	0.82	0.78	0.04	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	1.15	1.14	0.01	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	0.87	0.88	-0.01	▼
35 市政への市民参加の推進	0.67	0.68	-0.01	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	0.89	0.89	0.00	—
37 広域行政・広域連携の推進	0.64	0.67	-0.03	▼
38 市民サービスの充実	0.94	0.93	0.01	△
39 地域情報化（ICT）の推進	0.60	0.53	0.07	△
40 男女共同参画の推進	0.48	0.44	0.04	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	0.37	0.32	0.05	△
42 市民団体やNPOなどの育成	0.38	0.39	-0.01	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	0.61	0.60	0.01	△

【満足度・重要度の高いもの・低いもの】

①満足度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	1 幹線道路の整備（国道・県道など）（0.77）	10 消防・防災体制の充実（0.64）	20 ごみの収集・処理対策の充実（0.64）	4 上下水道の整備・浄化槽設置促進（0.62）	21 資源のリサイクル対策の充実（0.57）
策定時	20 ごみの収集・処理対策の充実（0.70）	4 上下水道の整備・浄化槽設置促進（0.69）	1 幹線道路の整備（国道・県道など）（0.67）	10 消防・防災体制の充実（0.59）	21 資源のリサイクル対策の充実（0.55）

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	9 交通結節機能の充実（-0.32）	8 公共交通網の整備（-0.27）	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援（-0.22）	32 観光の振興（-0.09）	29 地元中小企業の支援（-0.05）
策定時	8 バス交通網の整備（-0.47）	9 交通結節機能の充実（-0.44）	33 企業誘致、雇用の確保（-0.23）	3 歩道の拡幅・段差の解消（-0.06）	32 観光の振興（-0.05）

②重要度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	15 地域医療対策の充実（1.35）	10 消防・防災体制の充実（1.25）	20 ごみの収集・処理対策の充実（1.23）	23 学校教育の充実（1.21）	11 防犯対策の充実（1.20）
策定時	15 地域医療対策の充実（1.33）	10 消防・防災体制の充実（1.25）	11 防犯対策の充実（1.22）	14 地震・台風などの災害対策の充実（1.21）	20 ごみの収集・処理対策の充実（1.20）

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	41 在住外国人との交流や国際交流の推進（0.37）	42 市民団体やNPOなどの育成（0.38）	40 男女共同参画の推進（0.48）	5 都市公園の整備（0.51）	28 文化・芸術活動の振興（0.54）
策定時	41 在住外国人との交流や国際交流の推進（0.32）	42 市民団体やNPOなどの育成（0.39）	40 男女共同参画の推進（0.44）	28 文化芸術活動の振興（0.50）	5 都市公園の整備（0.51）

## 【満足度と重要度の散布図による分析】

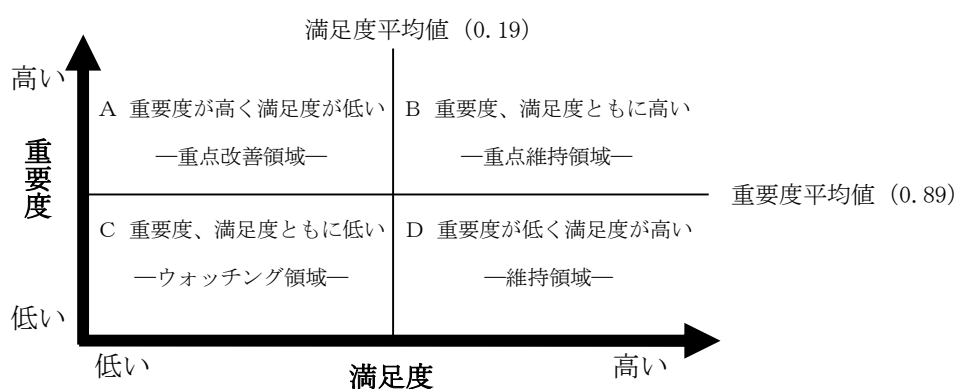
### <分析の方法>

指数化した満足度と重要度の加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、43の施策についてグラフ化したものが次ページの散布図です。

重要度と満足度ごとの平均値（満足度 0.19、重要度 0.89）を基準にして、AからDの4つの性格を持つ領域に整理区分しています。

### 《散布図の見方》

図の上側であれば重要度が高く、右側であれば満足度が高いことを示しています。逆に、下側であれば重要度が低く、左側であれば満足度が低いことを示しています。



- A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕  
重要性の認識は高いものの十分な満足が得られておらず、施策の重点的な改善も含めた満足度を高めるための取り組みが必要な領域です。
- B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕  
重要性の認識が高く満足が得られており、現在の水準が低下しないように維持していくことが必要な領域です。
- C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕  
あまり重視されておらず、施策の目的や重要性を認知してもらう取り組みとともに、推移を注視しながら現状維持か、あるいは、あり方を含めて見直すべき領域です。
- D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕  
重要性の認識は低いものの満足が得られており、現状どおりの取り組みを進めるとともに、内容に応じては見直しが必要な領域です。

この分析は、「顧客満足度調査」の視点を行政施策の実施に取り入れようとするものです。各種施策に対する市民の満足度や重要度を把握することにより、満足度が低い要因を分析し、市民の満足度を向上させるような施策を展開することを目的としています。

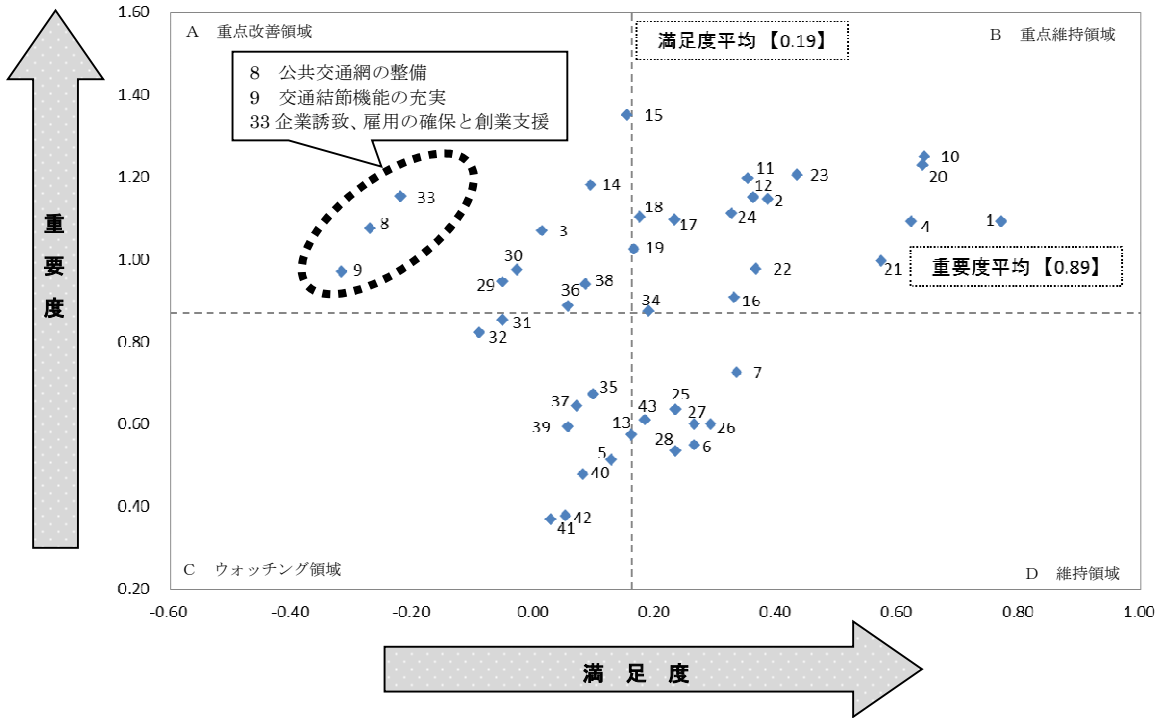
また、極めて厳しい財政状況の中で、市民要望を的確に把握しながら、効果的な行財政運営を進めていくため、相関図の傾向に着目しながら、施策の選択と集中による市政運営の参考とします。

なお、この分析は、施策を相対的に分類することにより、客観的な立場からの分析を容易にしようとするもので、施策の順位付けを行おうとするものではありません。

また、市民ニーズが低いとされた分野にも、法律に基づいて実施する施策や、将来を見据えて実行すべき施策、地域特有の課題や社会的弱者への対応、事業の緊急性等により行政サービスが必要不可欠とされる施策も多く、施策の着実な展開を図る必要があります。

### 満足度と重要度の散布図

【全体】



- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 幹線道路の整備（国道・県道など） | 23 学校教育の充実           |
| 2 地域の生活道路の維持・補修    | 24 高校・高等教育の充実        |
| 3 歩道の拡幅・段差の解消      | 25 生涯学習の充実           |
| 4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進 | 26 スポーツの振興           |
| 5 都市公園の整備          | 27 文化財の保存・活用         |
| 6 まち並み・景観の整備       | 28 文化・芸術活動の振興        |
| 7 快適な居住空間の整備       | 29 地元中小企業の支援         |
| 8 公共交通網の整備         | 30 地場産業の振興           |
| 9 交通結節機能の充実        | 31 農林水産業の振興          |
| 10 消防・防災体制の充実      | 32 観光の振興             |
| 11 防犯対策の充実         | 33 企業誘致、雇用の確保と創業支援   |
| 12 交通安全対策の充実       | 34 市政に関する情報提供や情報公開   |
| 13 消費生活相談の充実       | 35 市政への市民参加の推進       |
| 14 地震・台風などの災害対策の充実 | 36 健全な財政運営や行政改革の推進   |
| 15 地域医療対策の充実       | 37 広域行政・広域連携の推進      |
| 16 健康づくりの推進        | 38 市民サービスの充実         |
| 17 子育て支援対策の充実      | 39 地域情報化（ICT）の推進     |
| 18 高齢者福祉対策の充実      | 40 男女共同参画の推進         |
| 19 障害者福祉対策の充実      | 41 在住外国人との交流や国際交流の推進 |
| 20 ごみの収集・処理対策の充実   | 42 市民団体やNPOなどの育成     |
| 21 資源のリサイクル対策の充実   | 43 地域のコミュニティ活動に対する支援 |
| 22 山・川・海などの自然環境の保全 |                      |



<分析の方法>

**A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕**

「8 公共交通網の整備」、「9 交通結節機能の充実」、「33 企業誘致、雇用の確保と創業支援」は、特に重点的に改善することが必要な分野と捉えることができます。

・ Aの領域に位置付けられた分野

3 歩道の拡幅・段差の解消	29 地元中小企業の支援
8 公共交通網の整備	30 地場産業の振興
9 交通結節機能の充実	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援
14 地震・台風などの災害対策の充実	36 健全な財政運営や行政改革の推進
15 地域医療対策の充実	38 市民サービスの充実

**B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕**

「1 幹線道路の整備（国道・県道など）」、「4 上下水道の整備・浄化槽設置促進」、「10 消防・防災体制の充実」、「20 ごみの収集・処理対策の充実」は、現在の水準が低下しないよう、特に重点的に維持していくことが必要な分野と捉えることができます。

・ Bの領域に位置付けられた分野

1 幹線道路の整備（国道・県道など）	18 高齢者福祉対策の充実
2 地域の生活道路の維持・補修	19 障害者福祉対策の充実
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	20 ごみの収集・処理対策の充実
10 消防・防災体制の充実	21 資源のリサイクル対策の充実
11 防犯対策の充実	22 山・川・海などの自然環境の保全
12 交通安全対策の充実	23 学校教育の充実
16 健康づくりの推進	24 高校・高等教育の充実
17 子育て支援対策の充実	34 市政に関する情報提供や情報公開

**C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕**

重要度、満足度ともに突出して低い施策は見られませんが、「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」などは、重要度が低い回答となっており、こうした施策については、行政として、目的や必要性を市民に認知してもらう取組みも必要なものと考えられます。

・ Cの領域に位置付けられた分野

5 都市公園の整備	37 広域行政・広域連携の推進
13 消費生活相談の充実	39 地域情報化（ICT）の推進
31 農林水産業の振興	40 男女共同参画の推進
32 観光の振興	41 在住外国人との交流や国際交流の推進
35 市政への市民参加の推進	42 市民団体やNPOなどの育成

**D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕**

特に重要度が低く満足度が高い施策については、該当するものはないという結果になっています。

・ Dの領域に位置付けられた分野

6 まち並み・景観の整備	27 文化財の保存・活用
7 快適な居住空間の整備	28 文化・芸術活動の振興
25 生涯学習の充実	43 地域のコミュニティ活動に対する支援
26 スポーツの振興	

**※重要度や満足度が平均値に近い施策については、回答の誤差を考慮した分析が必要であり、各領域に単純に分類することは難しいと考えられます。**

### 【ニーズ度の分析】

重要度が高く、満足度が低い項目については、市民からの取組みニーズが高い分野と考えられます。そこで、

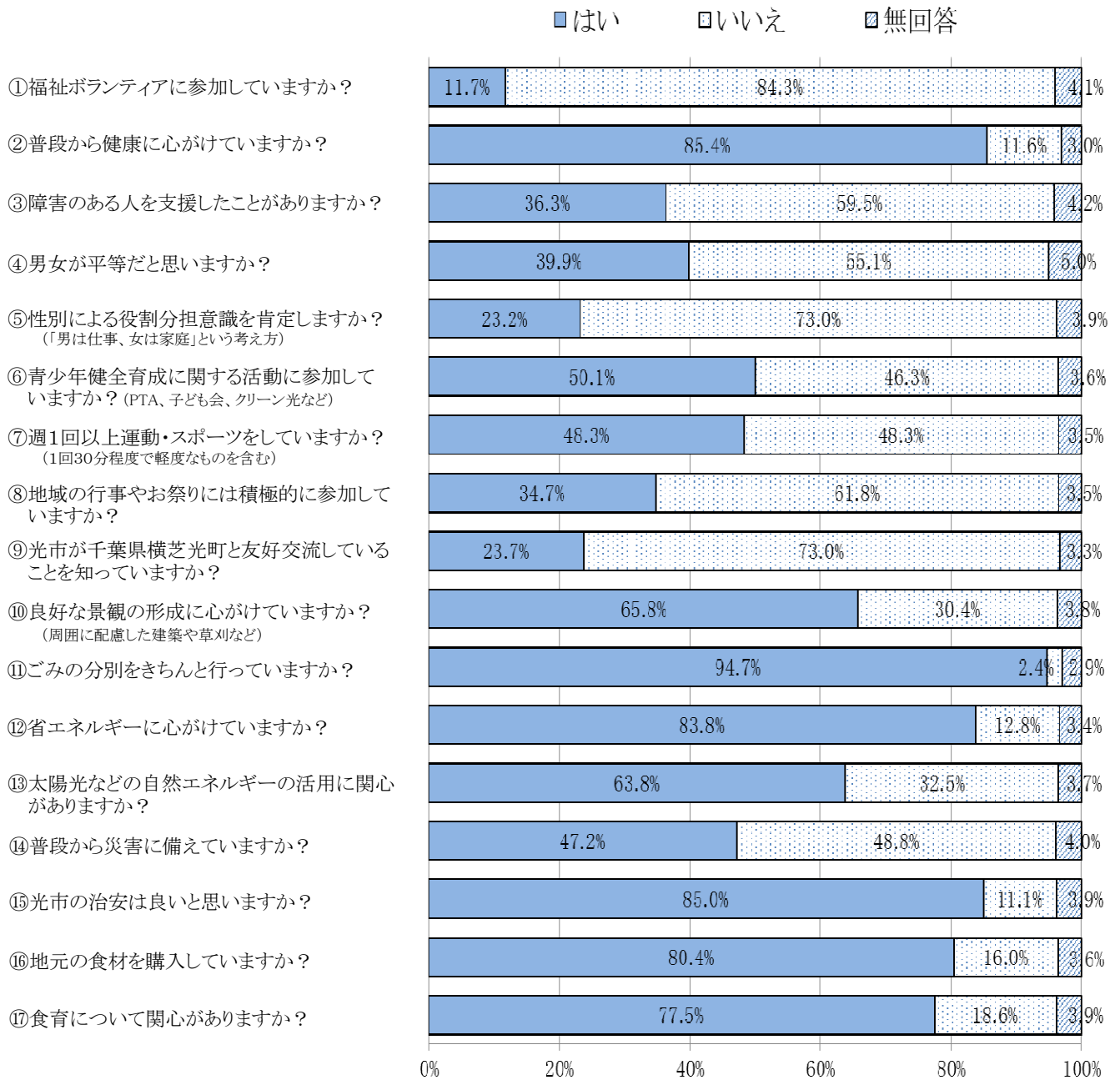
$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

とすると、上位 10 位までは次のようになります。

順位	今回	策定時
1	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援 (1.37)	8 バス交通網の整備 (1.45)
2	8 公共交通網の整備 (1.35)	9 交通結節機能の充実 (1.39)
3	9 交通結節機能の充実 (1.29)	33 企業誘致、雇用の確保 (1.37)
4	15 地域医療対策の充実 (1.20)	15 地域医療対策の充実 (1.32)
5	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.09)	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.15)
6	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.06)	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.12)
7	30 地場産業の振興 (1.01)	18 高齢者福祉対策の充実 (0.98)
8	29 地元中小企業の支援 (1.00)	19 障害者福祉対策の充実 (0.91)
9	18 高齢者福祉対策の充実 (0.93)	30 地場産業の振興 (0.91)
10	32 観光の振興 (0.91)	29 地元中小企業の支援 (0.90)

## 7 日常生活における意識について

設問 22



項目	はい		いいえ	
	割合		割合	
	今回(A)	策定時(B) (A)-(B)	今回(A)	策定時(B) (A)-(B)
① 福祉ボランティアに参加していますか？	11.7%	13.3% -1.6%	84.3%	81.9% 2.4%
② 普段から健康に心がけていますか？	85.4%	83.6% 1.8%	11.6%	12.8% -1.2%
③ 障害のある人を支援したことがありますか？	36.3%	25.4% 10.9%	59.5%	70.7% -11.2%
④ 男女が平等だと思いますか？	39.9%	36.6% 3.3%	55.1%	58.1% -3.0%
⑤ 性別による役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」という考え方）を肯定しますか？	23.2%	25.2% -2.0%	73.0%	69.6% 3.4%
⑥ 青少年健全育成に関する活動に参加していますか？（PTA、子ども会、クリーン光など）	50.1%	53.7% -3.6%	46.3%	42.4% 3.9%
⑦ 週1回以上運動・スポーツをしていますか？（1回30分程度で軽度なものを含む）	48.3%	48.3% 0.0%	48.3%	47.8% 0.5%
⑧ 地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？	34.7%	39.1% -4.4%	61.8%	57.2% 4.6%
⑨ 光市が千葉県横芝光町と友好交流していることを知っていますか？	23.7%	26.8% -3.1%	73.0%	69.9% 3.1%
⑩ 良好な景観の形成（周囲に配慮した建築や草刈など）に心がけていますか？	65.8%	70.4% -4.6%	30.4%	25.2% 5.2%
⑪ ゴみの分別をきちんと行っていますか？	94.7%	95.7% -1.0%	2.4%	1.3% 1.1%
⑫ 省エネルギーに心がけていますか？	83.8%	85.2% -1.4%	12.8%	11.1% 1.7%
⑬ 太陽光などの自然エネルギーの活用に関心がありますか？	63.8%	67.0% -3.2%	32.5%	29.6% 2.9%
⑭ 普段から災害に備えていますか？	47.2%	43.3% 3.9%	48.8%	52.7% -3.9%
⑮ 光市の治安は良いと思いますか？	85.0%	83.3% 1.7%	11.1%	12.8% -1.7%
⑯ 地元の食材を購入していますか？	80.4%	81.1% -0.7%	16.0%	15.3% 0.7%
⑰ 食育について関心がありますか？	77.5%	77.9% -0.4%	18.6%	18.5% 0.1%

#### 《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「③ 障害のある人を支援したことがありますか？」で「はい」と答えた人の割合が 10.9 ポイント、「⑭ 普段から災害に備えていますか？」で「はい」と答えた人の割合が 3.9 ポイント上昇しています。

一方、「⑧ 地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？」で「はい」と答えた人の割合が 4.4 ポイント、「⑩ 良好な景観の形成（周囲に配慮した建築や草刈など）に心がけていますか？」で「はい」と答えた人の割合が 4.6 ポイント低下しています。

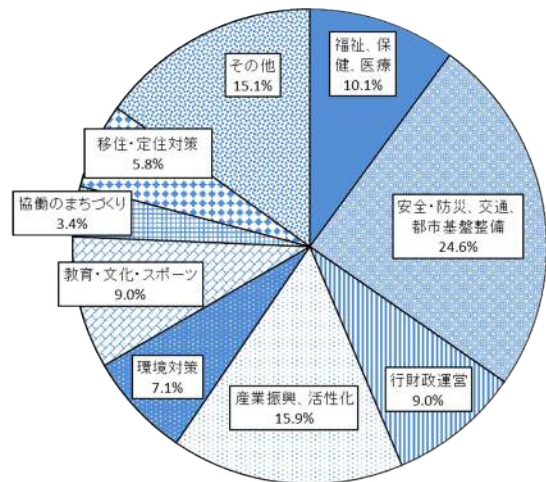
## 8 光市のまちづくりについての提言

### 設問 23

まちづくりについての提言では、292 人の方から延べ 378 件のご意見・ご提言をいただきました。

意見・提言の内容の内訳は、次のとおりです。

分野	件数	割合
福祉、保健、医療	38 件	10.1%
安全・防災、交通、都市基盤整備	93 件	24.6%
行財政運営	34 件	9.0%
産業振興、活性化	60 件	15.9%
環境対策	27 件	7.1%
教育・文化・スポーツ	34 件	9.0%
協働のまちづくり	13 件	3.4%
移住・定住対策	22 件	5.8%
その他	57 件	15.1%
合計	378 件	100.0%



### 【福祉、保健、医療に関する主な意見】

- ・ 障害者や高齢者にやさしいまちであってほしい
- ・ 高齢者福祉対策は、地域活動重視ではなく、市職員が直接行うことが重要と思う
- ・ 高齢者や障害のある人に住みやすい福祉住宅があればよい
- ・ 今後、高齢者が増えるので民生委員に副の委員を置いて、目配りをしっかりしてほしい
- ・ 都会の施設の方が、トイレや通路幅など小さな子ども向け用の配慮がされていると感じる
- ・ 病気や介護サービスを受けなくてすむような健康づくりの推進に力を入れるべき
- ・ 小中高生等と高齢者との交流の場や、学校と老人福祉施設が合併した施設を望む。高齢者には活気を、学生には勉強以外の色々な良い面が学べると思う
- ・ 子ども一時預かり所など、子育て世代でも働きやすい環境がほしい
- ・ 子ども医療費の所得制限をなくしてほしい
- ・ シングルマザー同士のシェアハウスや支援、子育てしやすい環境づくりを望む
- ・ 新光総合病院は市内各地からバスを接続し、患者に便利な環境整備を望む
- ・ 総合病院の機能の充実を望む
- ・ 市立病院の医師の充実をお願いする
- ・ 両総合病院の診察内容が、双方の端末で確認ができるよう互換性を持たせてほしい
- ・ 市立病院に脳外科の医師を常駐させてほしい など

### 【安全・防災、交通、都市基盤整備に関する主な意見】

- ・ 空き家対策を急いでほしい
- ・ 歩道が狭く、雑草が多いので歩きにくい

- ・ 景観・防犯・災害対策の観点から現状を確実に把握し、適切な対処を希望する
- ・ 室積の国道街路樹は根から伐採してはどうか。景観もよろしくないし、見通しも悪く危険
- ・ 1人暮らしをしているが、治安が悪く不安
- ・ 上下水道料金が高い
- ・ 光井川の排水ポンプの点検はどうしているか
- ・ 交通事故防止のため、夜間の照明、障害物の撤去など、道路歩道の整備補修に力を入れてほしい
- ・ 防災無線が聴こえないので位置等を考えてほしい
- ・ 岩田駅近くの踏み切り周辺は、暗く下り坂にもなっているので街灯を増設してほしい
- ・ 定期的に川の土砂搬出を要望する（あしの草が繁って水位が高くなるので）
- ・ 光市役所庁舎が古いので地震が起きたときが不安。早く建て替えてほしい
- ・ 国道の手押し信号が通行に支障をきたしている。黄色の点滅信号等検討されてはどうか
- ・ 高齢者が免許を返しても、不便にならない様なシステムが出来ればよい
- ・ 各バス停の停留所に、屋根を付けてほしい。天候の悪い時、とても不便を感じる
- ・ JRバスを利用しているが最終が午後8時台で終わるため、せめて午後10時台まで運行してほしい
- ・ ぐるりんバスの走行範囲を拡充してほしい（室積、周防、大和まで）
- ・ コミュニティ交通を充実させる
- ・ インフラ整備の迅速化、周南地域を通るモノレールを作る
- ・ 充実した下水道設備や交通機関など、若い人達が（子育て等）住みよい環境づくりを望む
- ・ 駅のホームについて、電車の乗り降りの段差をなくしてほしい
- ・ 光駅の整備をし、駐車場を確保してほしい
- ・ JR山陽線橋脚下や市道橋脚下などの通学路除草等の整備を行政の援助で出来ないか
- ・ 貸しきり駐車場をもっと増やしてほしい
- ・ 充実した商業施設の発展や、学校の環境整備など、市民が暮らしやすいまちづくりを望む
- ・ 都市計画マスタープランを見直し、30年後の推計人口を3万5千人として、諸構想をまとめてはどうか（20年後では短期すぎる）
- ・ 岩田地区は歩道整備が悪いので、歩道者への安全配慮を考えてほしい
- ・ 瀬戸風線を一日も早く完成させてほしい
- ・ 近所に子ども達がのびのびと遊べる公園を作してほしい
- ・ 子ども用の遊具（できれば大型）がある公園が少ないので設置してほしい
- ・ 冠山総合公園の遊具の立地条件について、あまりに急斜面であるため、もう少し安全に使用できるよう配慮いただければ
- ・ 光スポーツ公園の遊具をもう少し整備してほしい など

#### 【行財政運営に関する主な意見】

- ・ 給食センター、市立病院など新しい物ばかり作っているが、将来に向けての計画を
- ・ 経費削減とエコの為、広報ひかりの配布を月1回にしてはどうか

- ・ 市政への意見を届けるための手段・方法の改善を（回答が頂ける方法を）
- ・ どこにどのように意見を言えばよいのかわからない
- ・ 道路にお金をかけすぎという声はとて多く聞く
- ・ 市職員を少し減らしたらどうか。OBのパートでもよいのでは
- ・ 市職員の対応は、他市の職員と比べすごくよいので光市でよかったと思う
- ・ 市職員や関係者が市内各地に足を運び、直接、目で確かめ、耳で聴き、肌で感じてほしい
- ・ 市議会議員が地域の意見や問題点を吸い上げて行政に活かすべき
- ・ 市議会議員が多いので少し人数を減らしてほしい
- ・ 市民の意見を聴く事も大切だが、それ以上に行政自身が光市をどのようなまちにしたいかをわかりやすく市民に示すことが重要
- ・ すべての分野について、今あるものを、活かして育てていく行政の動き方が必要と思う
- ・ 「ゆたかな社会」にするために、市役所と市民が十分に協力してそれぞれの役割を果たすことが大事
- ・ 市民の市政への無関心は、光市発展の最大のネックではないだろうか
- ・ 行政に関わる人々の意識改革からはじめてはどうか など

#### 【産業振興、活性化に関する主な意見】

- ・ 大型店舗が浅江に集中しており、光井には衣料品店がなく、とても不便を感じる
- ・ 光市は土地があるのに大きなショッピングモールなどがなく魅力がない
- ・ 企業を誘致し、雇用を増やすことが光市の安定になる
- ・ 徳山駅のようにオシャレで休憩できる場所が駅の近くにあったら嬉しい
- ・ 駅前の活気がないので（島田駅も含める）飲食店を充実してほしい
- ・ 光駅周辺の活気が少ない。まず駅からイメージアップを推進してほしい
- ・ 旧大和町の時の様に岩田に商店を増やしてほしい
- ・ 小・大規模の商店等の誘致を
- ・ 企業誘致、大学誘致等
- ・ 光市に住む為には働く場所が必要なので、地元企業や商店を積極的に育成してほしい
- ・ 島田市を再開発して、大きな商業施設を作り、集客に専念することが必要
- ・ 地産地消を推進し、地場産業を活性化する市政を要望する
- ・ 島田川流域などの竹を利用した産業の振興
- ・ 大学進学後に地元へ帰れる雇用の確保を充実してほしい
- ・ 若者の就職先がたくさんある市になればよい
- ・ 若者も高齢者も地元で生活できる就業の育成が必要と考える。環境がいくら良くても就業の場がないと定住ができない
- ・ 環境をいかし、農業や林業も視野に入れた新たな働ける場所を確保する事が必要
- ・ 若者が働ける場所の確保と収入の安定化を進めないと、どんどん地域から離れていく
- ・ 若者が自分の土地とし、自由に農作物を作れる様な土地づくりを応援してほしい
- ・ 元気な高齢者に休耕地など斡旋して活性化を勧めたらどうか

- ・室積地区にも、地元野菜を提供する施設が出来てもよいと思う
- ・国道沿いに道の駅を作ってほしい
- ・海水浴場を活用した道の駅（温泉付等）など目玉になるものを考えてほしい
- ・光市は海のまちというイメージがあるが、もっと他のことで活気のあるまちづくりを望む
- ・光市に住みたいのは海を中心とした豊かな自然と静かな健康的住環境が保たれているからで、人集めの観光振興を目指すべきではないと思う
- ・観光や文化振興に力を入れて、市外、県外からの集客を増やしてほしい
- ・虹ヶ浜海水浴場にヨットハーバーを作って市外から観光客が来る様にしてみたら
- ・若い人達が集まる様なイベントなどを開催する集客施設を建設してほしい
- ・冠梅園の梅の実で、梅干や梅酒を造り、特産にしたらいいと思う
- ・冠梅園は、梅やバラだけでなく、オールシーズンに対応できるようにすればよい
- ・漁協横の広場を使って、月 1 回くらい朝市を開催してみてもどうか
- ・光市が持っている美しい景観をもっと育てて内外向けてアピールを
- ・市外、県外から光市に人が来たくくなるような観光名所や施設を設けてほしい
- ・レジャーに力を入れる（船でサーフィン、魚釣りなど）
- ・ゆーぱーく光について、電車から見えるように、島田川の土手に大きな看板を設置すると利用客も増えると思う など

#### 【環境対策に関する主な意見】

- ・ゴミの分別を簡単にする
- ・ビン、缶、ペットボトル等を 24 時間持ち込めるゴミステーションの設営を
- ・他市は家で使った油を回収しているが、光市はなぜしないのか
- ・クリーン光に出来るだけたくさんの方が参加するよう呼びかけてほしい
- ・室積松原海岸の防波壁は全く不自然である
- ・松林について、枯れた枝を長いことぶら下げた松の木は気の毒
- ・山のかずらが多すぎて美しくない
- ・住宅地に出没するイノシシを捕獲してほしい
- ・ダニ、ヒアリ、アリの駆除を徹底する など

#### 【教育・文化・スポーツに関する主な意見】

- ・子育てにはお金がかかるため、保育費、教育費、医療費など補助があれば助かる
- ・教育の質を最優先に考えて、学校統合を早急に進めてほしい
- ・小学校の校舎の老朽化が進んでいる。予算化を急ぐべき
- ・浅江小学校のトイレの洋式化を早急に実現してほしい
- ・学校で児童がいじめのない生活を保障される環境を作ってほしい
- ・図書館など文化施設が貧弱
- ・パソコン教室等の実習について、時間が昼間ばかりでは参加できないので勤務している高齢者向けの教室を開催してほしい



- ・光市の豊かな自然と歴史のある文化財には、とても価値があると思う
- ・運動をしたくても体を動かせる所がないので、もっとウォーキングが出来る所を
- ・コバルトライン（総合公園近く）にある見事なフウの林を散歩コース等に活用してほしい
- ・海岸に遊歩道があればウォーキングしやすい
- ・健全な子どもの育成やスポーツ振興のため、スポーツ教育費（月謝など）の無償化もしくは補助をしていただくと助かる
- ・光スポーツ公園のテニスコートを夜間でも使用できるように新しく整備してほしい
- ・他市や県外からも参加できる 40km 以上のウォーキング大会の開催を望む
- ・プロスポーツ大会など開催し、他市町から人を呼び込む活動をしてほしい など

### 【協働のまちづくりに関する主な意見】

- ・老人会や福祉関係の役員任期が長すぎる
- ・地元市民が気軽に参加しやすくコミュニケーションを取り易い交流の場を増やす
- ・市民が自由に集まり教室などを開催できる場所が増えると嬉しい
- ・コミュニティ活動やボランティア活動をする人は、特定の人のような気がする
- ・連合自治会と行政機関をつなぐ活動を徹底して、行政と住民組織が一体となればよい
- ・地域活動等について、若い人達の参加を望む など

### 【移住・定住に関する主な意見】

- ・各コミュニティが空き家を整備し、市外・県外からの家族を積極的に受入れ、人口を増やしていく
- ・空き家が多くあるため、解体して土地を売ればもっと光市の人口は増えるのでは
- ・子育て世代が働きながら子育てをしやすいまちづくりを行う
- ・人口増に向けて、もっと学生向けの娯楽を増やすべき
- ・若者が住みやすいための施策（企業誘致、子どもの教育充実など）を進めて、人口増加につなげてほしい
- ・人口を増やすには、やはり子育て世代に手厚い施策が必要
- ・男女の出会いや結婚を支援する様な制度を公共機関で出来たらよい
- ・移住するメリットが具体化されないと移住者は増えないと思う
- ・若者世帯が定住から永住を希望する環境づくりが重要と考える
- ・地域インフラを整備拡充し、自然豊かな環境を活かした宅地の推進を実施し人材を増やしていく
- ・住みやすく医療、インフラもよいのでそこを宣伝したらよいのでは
- ・子どもの遊び場（スポーツ公園の整備）の充実や図書館の整備など週末に人が集まるまちづくりをして、将来的に定住する人が増えるといい
- ・附属小中の地に大学を設立すれば若者が増えて活気あふれるまちになると思う など

## 【その他の意見】

- ・今の所、光市はこのままでよいと思う
- ・東荷伊藤公の県道にあじさいや桜を植えてはどうか
- ・生まれ育ったまちなので、山口県内でも光市の存在感が大きくなっていくと嬉しい
- ・象鼻ヶ岬から田布施町側をみた海の景色が好きだが、一人で山を歩いて超えるのが少し怖いと感じる事があるので、車で行けるようになったらよい
- ・動物（犬猫以外も含む）殺処分0のまちを目指してほしい
- ・光が大好き。自然が豊かで千葉にいる友人に横芝のパンフレット送った
- ・アンケートの結果を関係者だけでなく広く開示してほしい（広報など）
- ・光市民全員（全世帯）からアンケートを取って検討してほしい
- ・光市は飲み水がおいしい
- ・あじさい墓苑等高台空地があるが、平地にして樹木葬等々取り組んでもよいのでは
- ・光市は生活しやすいまち
- ・市全体に目をむけてほしい
- ・市街地以外も住みやすくしてほしい
- ・若い方ばかりが住み良いまちづくりの様に思う
- ・どんな人にもやさしいまちにしてほしい など

## ◎ 広報ひかり平成 29 年 9 月 10 日号で募集した「まちづくりに対する意見・提言」

市民アンケート調査と同時期に、広報ひかりで募集（募集期間：平成 29 年 9 月 10 日～10 月 19 日）した「まちづくりに対する意見・提言」について、34 人の方からご意見・ご提言をいただきましたので、併せてその主な内容を紹介します。

### 【福祉・保健・医療に関する主な意見・提言】

- ・ 高齢者就労事業の対象者を見直してほしい
- ・ 朝起きて、何気ない会話をして朝食を食べる習慣ができるとうい
- ・ 定年退職者が受診する人間ドックにも補助をしてほしい
- ・ ふれ愛ポイント事業の対象に学童の見守りを加えてほしい
- ・ 子ども医療費を見直してほしい（小学生までは所得に関係なく無償）
- ・ 光市に転入する前から市内の保育園に申し込んでいても、すぐに利用できなかった
- ・ 陣痛時の交通手段を充実してほしい
- ・ 病児保育サービスを充実してほしい など

### 【安全・防災、交通、都市基盤整備に関する主な意見・提言】

- ・ 市民一人一人が災害は必ず来ると意識して、家族で話し合うよう努めてほしい
- ・ 防災行政無線から流れる音楽が長い
- ・ 室積新開の国道付近が降雨時に冠水する状況を改善してほしい
- ・ 島田川や島田川に流れ出る小さな川も幅を広げて土手を高くして安全対策してほしい
- ・ 国道を走るバスの便を増加してほしい
- ・ 要支援・要介護でない高齢者も買い物・通院に困るので、交通支援をしてほしい
- ・ 新総合病院が光駅の北側にできるので、駅北口にもタクシー乗り場を整備してほしい
- ・ 国道沿いの植木の落ち葉などは付近の住民で片づけているので、市で管理してほしい
- ・ 新総合病院と宝町・丸山町を直接結ぶ道を整備してほしい
- ・ J R 山陽線大方踏切の混雑解消のため、道を整備してほしい
- ・ 木の下橋を渡って平成橋まで行く道を拡張してほしい
- ・ 国道に自転車道を整備してほしい
- ・ 駅前の自転車・単車置き場に屋根を設置してほしい
- ・ 光駅海側の駐輪場が時間帯によっては限界を超えているので拡張してほしい
- ・ 市の目標（条例）で自転車（オートバイ除く）駐輪場の普及を図ってほしい など

### 【行財政運営に関する主な意見・提言】

- ・ 情報のやり取りが、活発な行動と成果に繋がるため、市HPを中心に改革を進めてほしい
- ・ 光市都市再生推進協議会の委員に市内の建設コンサルタントの技術者がいない など

### 【産業振興、活性化に関する主な意見・提言】

- ・昔は室積田越の海岸で潮干狩りができたので、観光事業の一環として復活させてほしい
- ・室積・虹ヶ浜の砂浜を使ったイベントをもっと実施してほしい
- ・ひかりソフトパークに商店・飲食店がないので作ってほしい など

### 【環境対策に関する主な意見・提言】

- ・イノシシとタヌキが増え、併せてマダニも増えている。野犬を撲滅させたことで生態系が狂ったのではないか
- ・里山のポテンシャルの高さを再認識し、里山とまちの間で人が移動しあうシステムを構築してほしい
- ・虹ヶ浜に波止を設置すれば、砂の流出も無くなり、船からではない花火の打ち上げができ、釣りもできる
- ・室積・虹ヶ浜海岸及びその周辺の自然環境の保全・整備を次の世代へ継承していくことが魅力ある都市づくりには必要 など

### 【教育・文化・スポーツに関する主な意見・提言】

- ・学校は、いじめが起きない環境づくりに努めてほしい
- ・図書館の整備をしてほしい（おむつ替え・授乳スペースの確保、本を消毒する機械の設置、本の貸し出しバスの運行など）
- ・市民プールを設置してほしい など

### 【協働のまちづくりに関する主な意見・提言】

- ・自治会に強制的に加入させるのはおかしい
- ・企業に対して社会参加活動を義務化する制度を作り、就業中から地域の人との繋がりを生み出すなど、退職後に地域に溶け込むきっかけ作りを行政として後押ししてほしい など

### 【その他の意見・提言】

- ・市民一人一人が社会問題について考えよう
- ・困っている人がいれば声をかけてみよう
- ・市民に寄り添う基本理念をもつ市議に元気をもらいました
- ・「人」が多く集うまち光市で、無形文化財「人」都市宣言を実施してほしい など

# 光市まちづくり市民アンケート

～ やさしさひろがる 幸せ実感都市 ひかり の実現に向けて～

あなたの声をお聞かせください



## 調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成29年3月に、平成33年度までの5年間を見据えたまちづくりの指針となる「第2次光市総合計画」を策定し、『ゆたかな社会 ～やさしさひろがる 幸せ実感都市 ひかり～』の実現に向けた取組みを進めています。

このアンケートは、皆様が日ごろ感じておられることをお聞きすることで、本計画の進捗状況や、まちづくりを進めていく上での市民意識の変化などを把握するとともに、市の取組みを評価・検証し、改善につなげていくために実施するものです。

なお、アンケートは、18歳以上の市民の皆様の中から2,000人の方を無作為に選んで、調査票をお送りしています。集計結果は公表しますが、個人に関わる情報が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成29年10月

光市

<問合せ・連絡先>

政策企画部 企画調整課 企画係 担当：山根（やまね）  
TEL：0833-72-1407  
FAX：0833-74-1041





## 2 協働のまちづくりについて

**設問5** あなたは現在、以下の《活動分野》にある市民活動のどれかに参加していますか？

- ① 参加している → **設問6へ**  
 ② 参加していない → **設問7へ**  
 ③ 参加することができない → **設問7へ**

### 《活動分野》

- |                     |                            |                |
|---------------------|----------------------------|----------------|
| 1 子育て支援             | 2 高齢者の支援                   | 3 障害のある人への支援   |
| 4 健康づくり活動           | 5 コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援 | 6 観光の振興        |
| 7 歴史・文化・芸術の振興       | 8 スポーツ活動やレクリエーションの振興       | 9 ごみの減量化・リサイクル |
| 10 自然保護や環境保全        | 11 まちの美化・緑化                | 12 防災活動        |
| 13 防犯活動など犯罪のないまちづくり | 14 国際交流・外国人との交流            | 15 青少年健全育成     |
| 16 情報化社会の発展         | 17 消費生活への支援                | 18 その他         |

★ 次の設問6は、**設問5で「①」と回答した方のみ**お答えください。

**設問6** あなたは現在どのような活動分野に参加していますか？上記《活動分野》から主なものを**5つまで**お答えください。

※「1 子育ての支援」の場合は「1」とご記入ください。

					「18 その他」の場合は活動分野を具体的にご記入ください
--	--	--	--	--	------------------------------

**設問7** あなたはこれから、これらの活動分野のどれかに参加したいと思いますか？

- ① 思う → **設問8へ**  
 ② 思わない → **設問9へ**  
 ③ 参加することができない → **設問9へ**

★ 次の設問8は、**設問7で「①」と回答した方のみ**お答えください。

**設問8** あなたはこれからどのような分野の活動に参加したいと思いますか？上記《活動分野》から主なものを**5つまで**お答えください。

※「1 子育て支援」の場合は「1」とご記入ください。

					「18 その他」の場合は活動分野を具体的にご記入ください
--	--	--	--	--	------------------------------



**設問9**

あなたが市民活動に取り組みやすくなるためには何が必要ですか？

&lt; 3つまでに〇印 &gt;

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| ① 参加する時間の確保          | ② NPOやボランティアの情報           |
| ③ 機材や活動資金の確保         | ④ 活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保 |
| ⑤ 専門家の助言             | ⑥ 市民活動の社会的な信用             |
| ⑦ 活動を必要とする人や施設の情報    | ⑧ 活動のための事務所や会合の場所の確保      |
| ⑨ 技術、知識、資格を習得するための研修 | ⑩ 活動中の事故の補償制度             |
| ⑪ いっしょに活動する仲間の確保     | ⑫ 市民活動への職場等の理解            |
| ⑬ その他（具体的に           | )                         |

**設問10**

あなたは、地域の自治会やコミュニティ活動（旧公民館活動など）に参加していますか？

&lt; 1つだけに〇印 &gt;

- ① いつも参加している      ② 時々参加している      ③ 参加していない



### 3 市政への市民参加について

設問 11 あなたは、市政に関心がありますか？

<1つだけに○印>

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① たいへん関心がある | ② まあまあ関心がある |
| ③ あまり関心がない  | ④ まったく関心がない |
| ⑤ わからない     |             |

設問 12 市民の意見がまちづくりに反映されていると思いますか？ <1つだけに○印>

- |                |               |
|----------------|---------------|
| ① よく反映されている    | ② まあまあ反映されている |
| ③ どちらともいえない    | ④ あまり反映されていない |
| ⑤ まったく反映されていない | ⑥ わからない       |

設問 13 あなたが市政に意見を言う機会や手段、方法に満足していますか？

<1つだけに○印>

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ① 非常に満足     | ② どちらかといえば満足 |
| ③ どちらともいえない | ④ どちらかといえば不満 |
| ⑤ 非常に不満     | ⑥ わからない      |



## 4 住みよさ・愛着感について

**設問14** 総合的に見て、光市は住みよいまちですか？ <1つだけに○印>

- ① 住みよい
- ② まあまあ住みよい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり住みよいとはいえない
- ⑤ 住みにくい

**設問15** あなたは、光市を「自分のまち」として愛着を感じますか？ <1つだけに○印>

- ① 感じている
- ② 感じていない
- ③ どちらともいえない

**設問16** あなたは今後も光市で暮らしたいですか？ <1つだけに○印>

- ① ずっと光市で暮らしたい → **設問17へ**  
(いったん市外に出ても光市に戻ってきたい場合も含む)
- ② 市外で暮らしたい → **設問18へ**
- ③ どちらともいえない → **設問19へ**

★ 次の設問17は、**設問16で「①」と回答した方のみ**お答えください。

**設問17** 光市で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地があるから
- ② 地域・人に愛着があるから
- ③ 日常生活が便利だから
- ④ 居住環境がよいから
- ⑤ やりたい仕事があるから
- ⑥ 通勤・通学に便利だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめるから
- ⑧ その他（具体的に )
- ⑨ 特に理由は無い

★ 次の設問18は、**設問16で「②」と回答した方のみ**お答えください。

**設問18** 市外で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地が取得しにくいから
- ② 地域・人になじめないから
- ③ 日常生活が不便だから
- ④ 居住環境がよくないから
- ⑤ やりたい仕事がないから
- ⑥ 通勤・通学に不便だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめないから
- ⑧ その他（具体的に )

## 5 人口減少について

**設問19** 光市の人口は、昭和59年をピークに減少傾向が続いていますが、今後こうした傾向が続いた場合、将来に向けて気になることはどれですか？  
＜3つまでに○印＞

- ① 消費量と生産量の落ち込みによる経済活力の低下
- ② 社会保障費（医療、介護、年金など）などの働き手一人あたりの負担の増大
- ③ 医療・介護職員などの担い手不足
- ④ 近所や自治会などのつながりの希薄化や弱体化
- ⑤ 空き家、耕作放棄地の増加や森林の荒廃
- ⑥ 地域の文化や伝統の継承が困難
- ⑦ 公共施設や都市インフラ（道路や水道など）の適切な運営・維持管理が困難
- ⑧ スーパーなどの店舗や病院・診療所の撤退
- ⑨ バスなどの公共交通の減便や廃線
- ⑩ 特にない
- ⑪ わからない
- ⑫ その他（具体的に

)

**設問20** 今後、人口減少に歯止めをかけるためには、どのようなことが必要だと思いますか？  
＜3つまでに○印＞

- ① 結婚を希望する人に出会いの機会を提供するなどの結婚支援策を充実すること
- ② 妊娠期から乳幼児期までの医療の充実や、保育所等の子育て環境を整備すること
- ③ 子どもが安心して健やかに育つ社会づくりを進め、教育環境を整備すること
- ④ 若者や子育て世代の雇用を確保し、生活基盤を安定させること
- ⑤ 雇用の受け皿となる地場産業を育成すること
- ⑥ 地域交通の利便性を向上すること
- ⑦ 高齢者がいつまでも健康で活躍できる環境を整備すること
- ⑧ 豊かな自然環境や充実した医療環境をはじめとした「住みよさ」をさらに磨くこと
- ⑨ 観光資源の発掘やネットワーク化によって交流人口や週末人口を増加させること
- ⑩ UJ1ターンを促進するための事業や取組み（住まいの支援など）を強化すること
- ⑪ 特にない
- ⑫ わからない
- ⑬ その他（具体的に

)



次のページへおすすみください

## 6 市政に対する評価と今後への期待

### 設問21

以下の43項目について、満足度と重要度をお答えください。回答例にならって、これまで進めてきたまちづくりについての「満足度」と、これからの取組みを進めていく上での「重要度」のそれぞれについて、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください。

	満足度					重要度						
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	重要	どちらかというところ	どちらともいえない	どちらかというところ	重要でない	わからない
回答例 ○○の整備	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5	6	
基盤整備	1 幹線道路の整備（国道・県道など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	2 地域の生活道路の維持・補修	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	3 歩道の拡幅・段差の解消	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	5 都市公園の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	6 まち並み・景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	7 快適な居住空間の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	8 公共交通網の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	9 交通結節機能 <sup>*1</sup> の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
安全・安心・防災	10 消防・防災体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	11 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	12 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	13 消費生活相談の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
福祉・保健・医療	14 地震・台風などの災害対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	15 地域医療対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	16 健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	17 子育て支援対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	18 高齢者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
環境	19 障害者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	20 ごみの収集・処理対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	21 資源のリサイクル対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	22 山・川・海などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

	満 足 度					重 要 度						
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	重要 どころか ということ	どちらとも いえない	どちらとも いえない ということ	重要でない	重要でない ということ	わからない
教育・文化	23 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	24 高校・高等教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	25 生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	26 スポーツの振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	27 文化財の保存・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	28 文化・芸術活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
産業	29 地元中小企業の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	30 地場産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	31 農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	32 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
行政運営	34 市政に関する情報提供や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	35 市政への市民参加の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	36 健全な財政運営や行政改革 <sup>※2</sup> の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	37 広域行政 <sup>※3</sup> ・広域連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	38 市民サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
その他の活動	39 地域情報化 <sup>※4</sup> （ICT）の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	40 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	41 在住外国人との交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	42 市民団体やNPO <sup>※5</sup> などの育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	43 地域のコミュニティ活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

### 【設問 2 1 の用語の説明】

- ※1 交通結節機能 徒歩、自転車や自動車、バス、電車などの複数の交通手段が集まり、相互に乗り換えることができる機能
- ※2 行政改革 行政を社会経済情勢に適応したものに变えること
- ※3 広域行政 1つの市町村を越えた広い区域を単位とする行政のこと
- ※4 地域情報化 情報基盤や各種情報提供システムなどを整備し、市民生活や行政サービス  
学校教育などに役立てること（「ICT」とは「情報通信技術」のこと）
- ※5 NPO 民間の非営利組織





長時間にわたりお疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

締め切りの10月19日（木）までに、同封の封筒に封入のうえ  
ポストにご投函いただきますようお願い申し上げます。

